

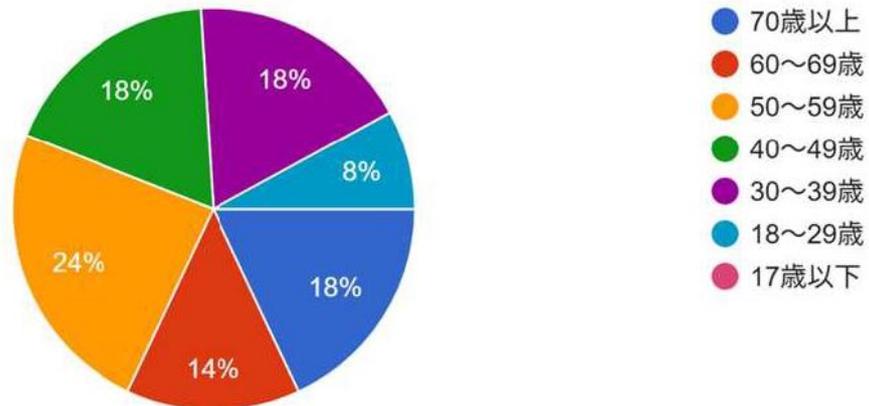
# 【資料編】



## 「第11期中川町社会教育中期計画」町民アンケート集計結果

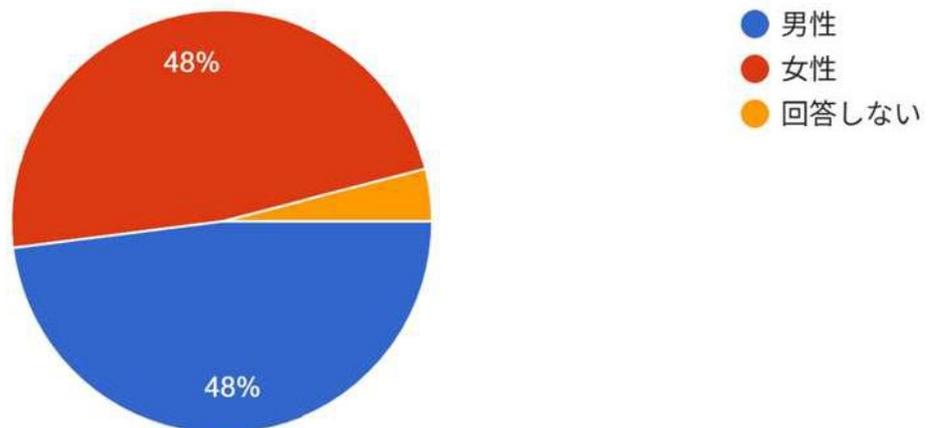
あなた自身についてお聞きします。あなたの年齢はおいくつですか？

50件の回答



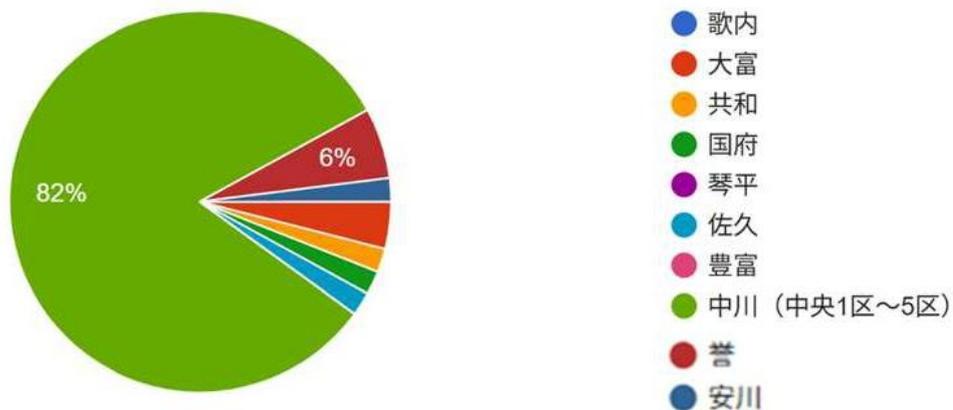
あなたは男性ですか？女性ですか？

50件の回答



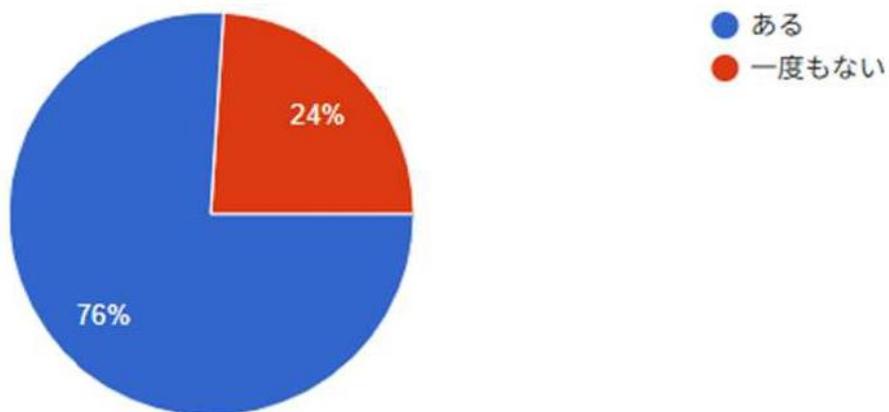
### お住まいはどちらですか？

50 件の回答



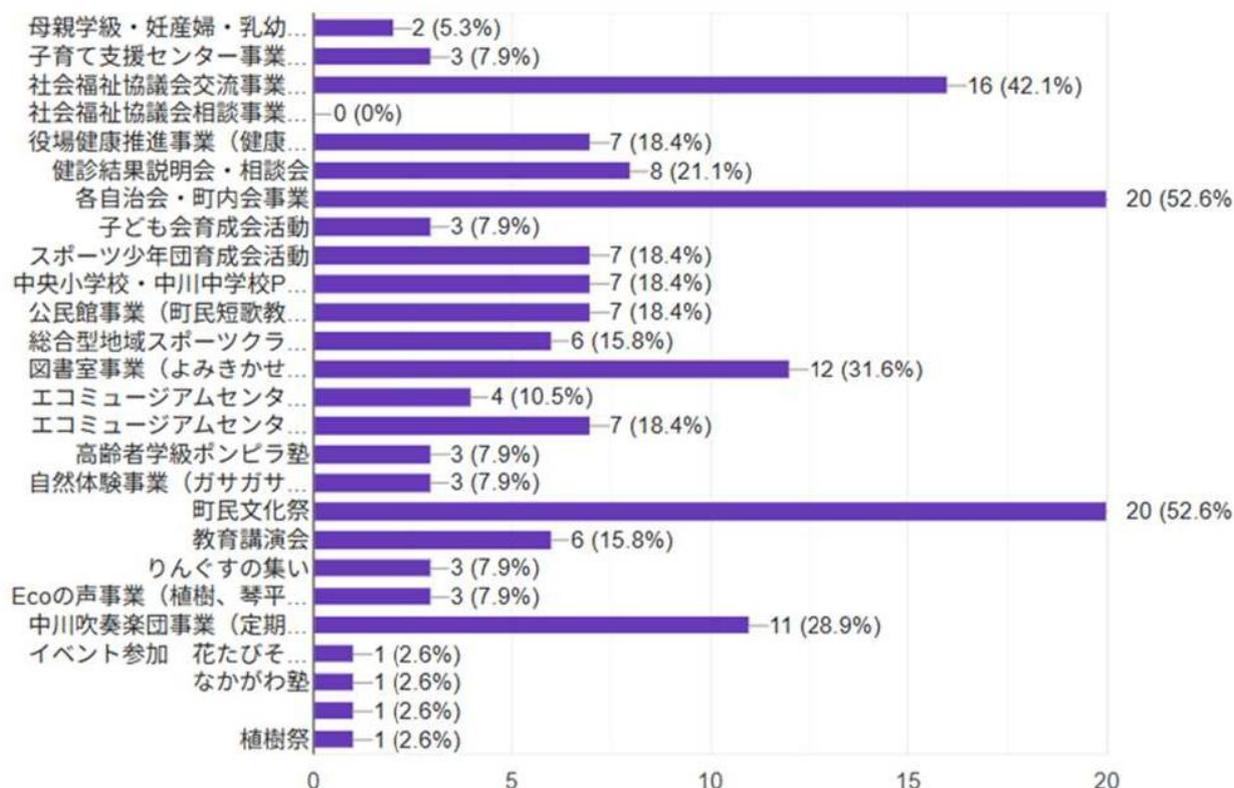
あなたは、昨年度に教育委員会や公民館、役場、各種団体、サークル、個人等が行う社会教育活動（事業）に参加・観覧しましたか？

50 件の回答



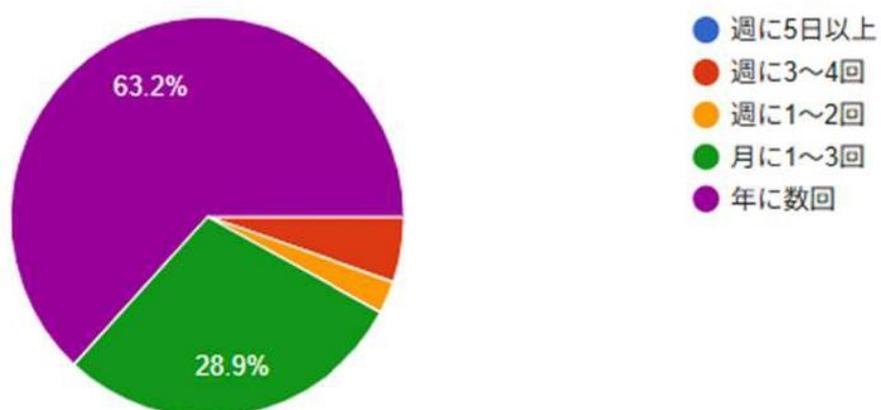
あなたは、昨年度にどのような社会教育活動（事業）に参加（ボランティアとしての参加を含む）・観覧しましたか？枠内に当てはまるものすべてを番号でお答えください。

- 1 母親学級・妊産婦・乳幼児相談
  - 2 子育て支援センター事業（子育て講座など）
  - 3 社会福祉協議会交流事業（ふれあい広場、ふれあい昼食会、一心苑盆踊りなど）
  - 4 社会福祉協議会相談事業（よろず相談）
  - 5 役場健康推進事業（健康講座、貯筋体操、温泉施設を利用した健康づくり等）
  - 6 健診結果説明会・相談会
  - 7 各自治会・町内会事業
  - 8 子ども会育成会活動
  - 9 スポーツ少年団育成会活動
  - 10 中央小学校・中川中学校PTA活動
  - 11 公民館事業（町民短歌教室、陶芸教室、町民パークゴルフ大会等）
  - 12 総合型地域スポーツクラブ事業（kidsプログラム、パンケ山登山、スポーツ教室等）
  - 13 図書室事業（よみきかせ、工作教室、クリスマス会、人形劇公演など）
  - 14 エコミュージアムセンター事業（地層観察教室、森の学校など）
  - 15 エコミュージアムセンター展示（常設展、特別展）
  - 16 高齢者学級ポンピラ塾
  - 17 自然体験事業（ガサガサ、春山森林浴など）
  - 18 町民文化祭
  - 19 教育講演会
  - 20 りんぐすの集い
  - 21 Ecoの声事業（植樹、琴平の滝めぐりなど）
  - 22 中川吹奏楽団事業（定期演奏会、スプリングコンサート）
  - 23 その他
- 38件の回答



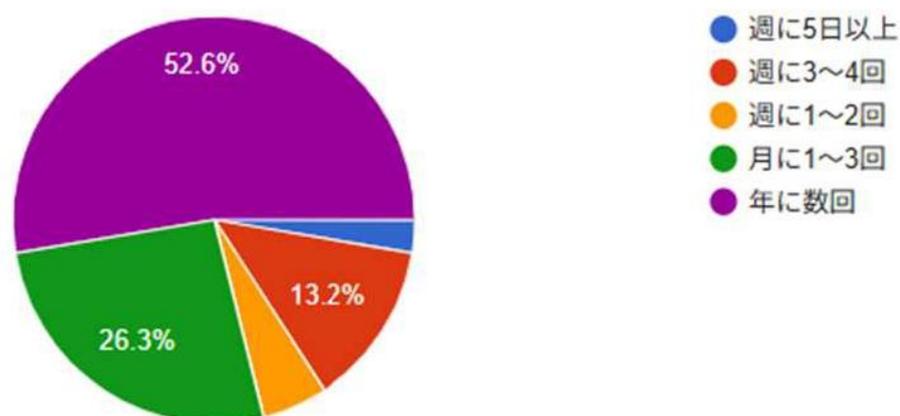
あなたは昨年度、社会教育活動（事業）にどのくらいの頻度で参加・観覧しましたか？普段の活動頻度と季節・時期等により活動が多いときと両方お答えください。（普段）

38 件の回答



あなたは昨年度、社会教育活動（事業）にどのくらいの頻度で参加・観覧しましたか？普段の活動頻度と季節・時期等により活動が多いときと両方お答えください。（活動が多いとき）

38 件の回答



あなたが社会教育活動（事業）を行う一番の目的をお答えください。

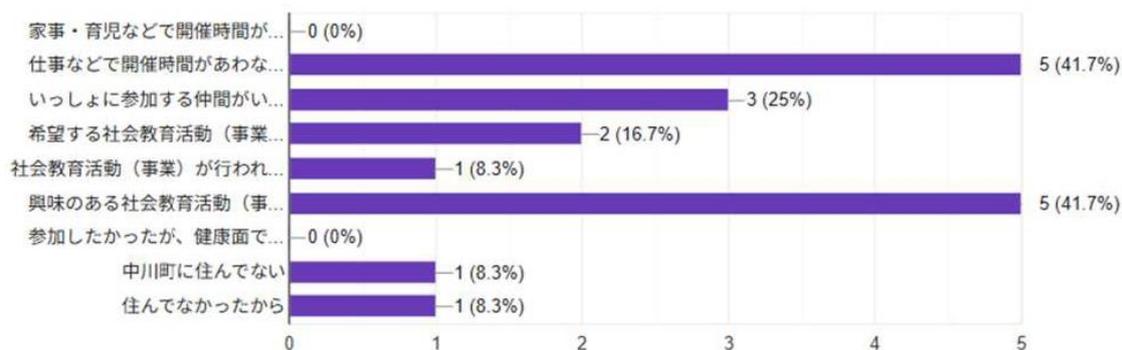
38件の回答



社会教育活動に参加・観覧したことが無い理由はなんですか？下の枠内に当てはまるものをすべて記号でお答えください。

- A 家事・育児などで開催時間があわなかった
- B 仕事などで開催時間があわなかった
- C いっしょに参加する仲間がいなかった
- D 希望する社会教育活動（事業）がない
- E 社会教育活動（事業）が行われているのを知らなかった
- F 興味のある社会教育活動（事業）がない
- G 参加したかったが、健康面で参加できなかった

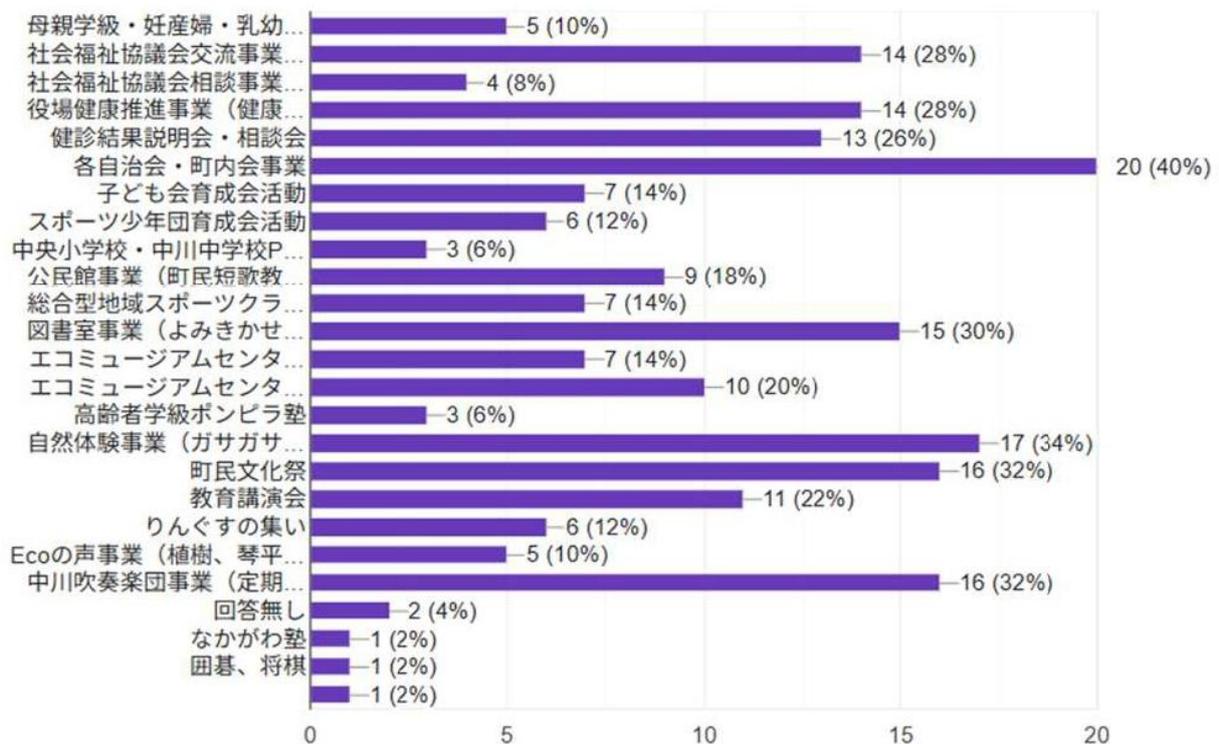
12件の回答



あなたは、今後、どのような社会教育活動（事業）に参加・観覧したいですか？下の枠内に当てはまるものすべてをお答えください。

- 1 母親学級・妊産婦・乳幼児相談
- 2 子育て支援センター事業（子育て講座など）
- 3 社会福祉協議会交流事業（ふれあい広場、ふれあい昼食会、一心苑盆踊りなど）
- 4 社会福祉協議会相談事業（よろず相談）
- 5 役場健康推進事業（健康講座、貯筋体操、温泉施設を利用した健康づくり等）
- 6 健診結果説明会・相談会
- 7 各自治会・町内会事業
- 8 子ども会育成会活動
- 9 スポーツ少年団育成会活動
- 10 中央小学校・中川中学校PTA活動
- 11 公民館事業（町民短歌教室、陶芸教室、町民パークゴルフ大会等）
- 12 総合型地域スポーツクラブ事業（kidsプログラム、パンケ山登山、スポーツ教室等）
- 13 図書室事業（よみきかせ、工作教室、クリスマス会、人形劇公演など）
- 14 エコミュージアムセンター事業（地層観察教室、森の学校など）
- 15 エコミュージアムセンター展示（常設展、特別展）
- 16 高齢者学級ポンピラ塾
- 17 自然体験事業（ガサガサ、春山森林浴など）
- 18 町民文化祭
- 19 教育講演会
- 20 りんぐすの集い
- 21 Ecoの声事業（植樹、琴平の滝めぐりなど）
- 22 中川吹奏楽団事業（定期演奏会、スプリングコンサート）
- 23 その他

50件の回答



教育委員会や公民館、役場、各種団体、サークル、個人等が行う社会教育活動（事業）について、改善あるいは要望等がありましたらお聞かせください。

8 件の回答

子供達の将来の目標となる夢を持てる活動をしたい。

極わずかな報酬等のボランティア頼みでは先細りで継続的活動の将来がない

なかがわ町の音楽は奏楽、という形になって10年以上にもなる。ジャンルを変えとか、他の団体とローテーションを組むとか、数年おきに異なる団体や趣向を挟む等はしてもいい、と思う。小中学校で講座や講習を設けているから、とも聞いているが、そういう事をしている団体はいくらでもあるし、政府が関係していて毎年オーディションがあるような派遣団体もある。バランスも含めて検討の余地はあると思う。

秋味祭りでの鮭の掴み取りは止めるべきと思う。子供たちの教育上あってはならない。全道他市町村の手本となるべき。促先課題と考える。

ちやいむのバドミントンのコートについて、ラインが消えている箇所があるので、付けてほしいです。

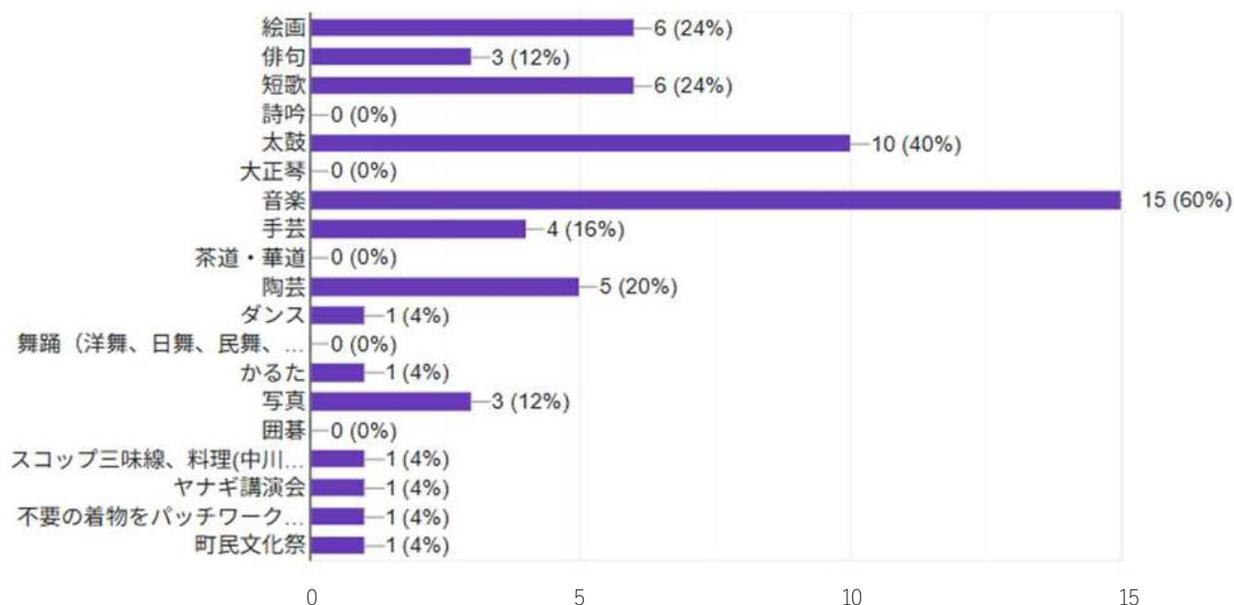
ふれあい広場、昼食会など一心苑利用者も参加できたらいい。  
デイサービス利用者と一心苑利用者、スタッフ同士交流の場があるといい。

現在のスポーツ場は十分に使用ができなく危険。  
どこかを一部ずつでいいので早く夏も冬も楽しめるようにしてほしい。

担当する職員以外でも対応できる体制づくりを希望します。職員間の情報共有。

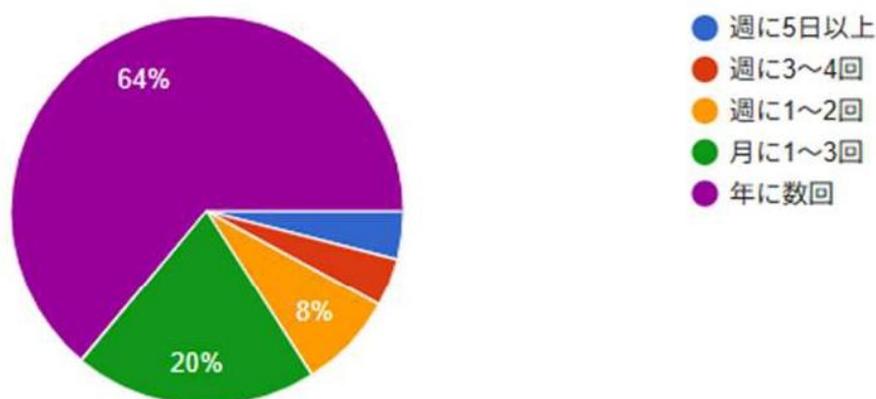
あなたは、昨年度にどのような文化芸術活動（事業）に参加・観覧しましたか？枠内に当てはまるものすべてを番号でお答えください。

25件の回答



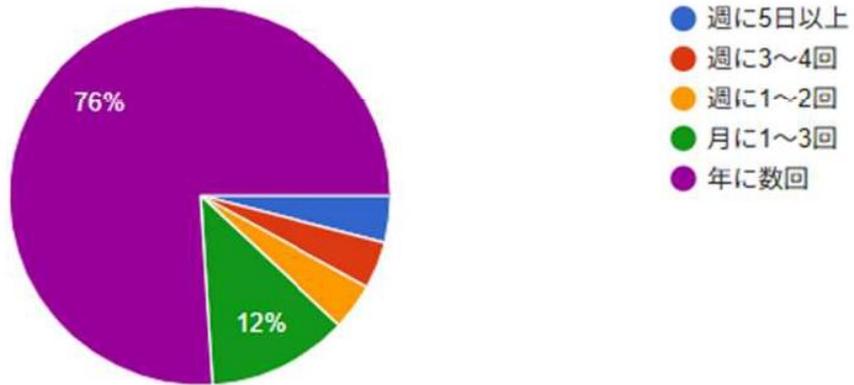
あなたは昨年度、文化芸術活動（事業）にどのくらいの頻度で参加・観覧しましたか？普段の活動頻度と季節・時期等により活動が多いときと両方お答えください。（普段）

25件の回答



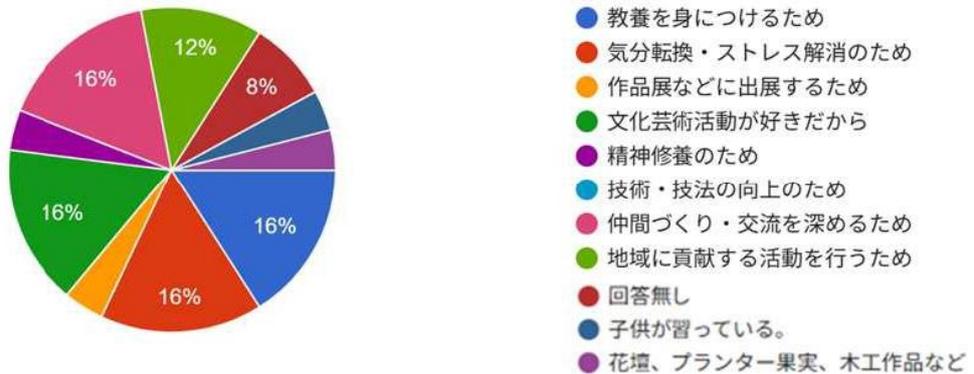
あなたは昨年度、文化芸術活動（事業）にどのくらいの頻度で参加・観覧しましたか？普段の活動頻度と季節・時期等により活動が多いときと両方お答えください。（活動が多いとき）

25 件の回答



あなたが文化芸術活動（事業）を行う一番の目的をお答えください。

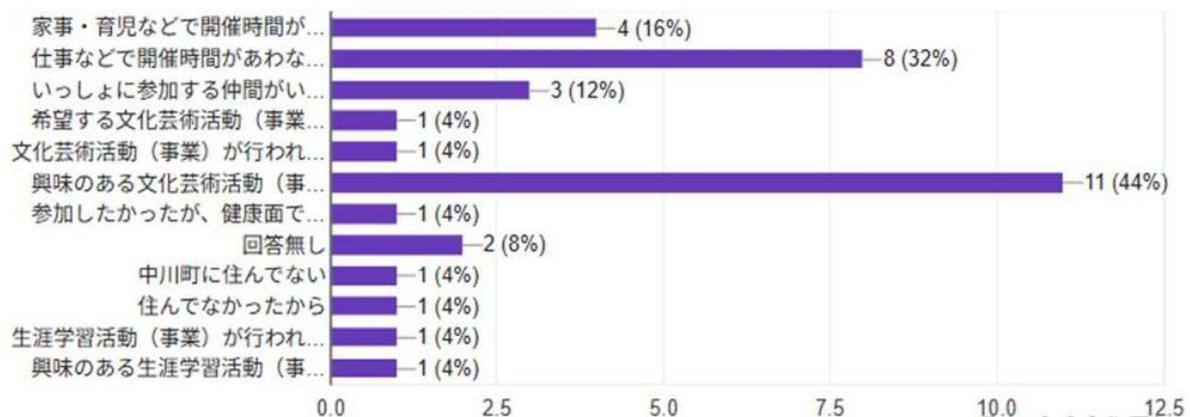
25 件の回答



文化芸術活動（事業）に参加・観覧したことが無い理由はなんですか？下の枠内に当てはまるものをすべて記号でお答えください。

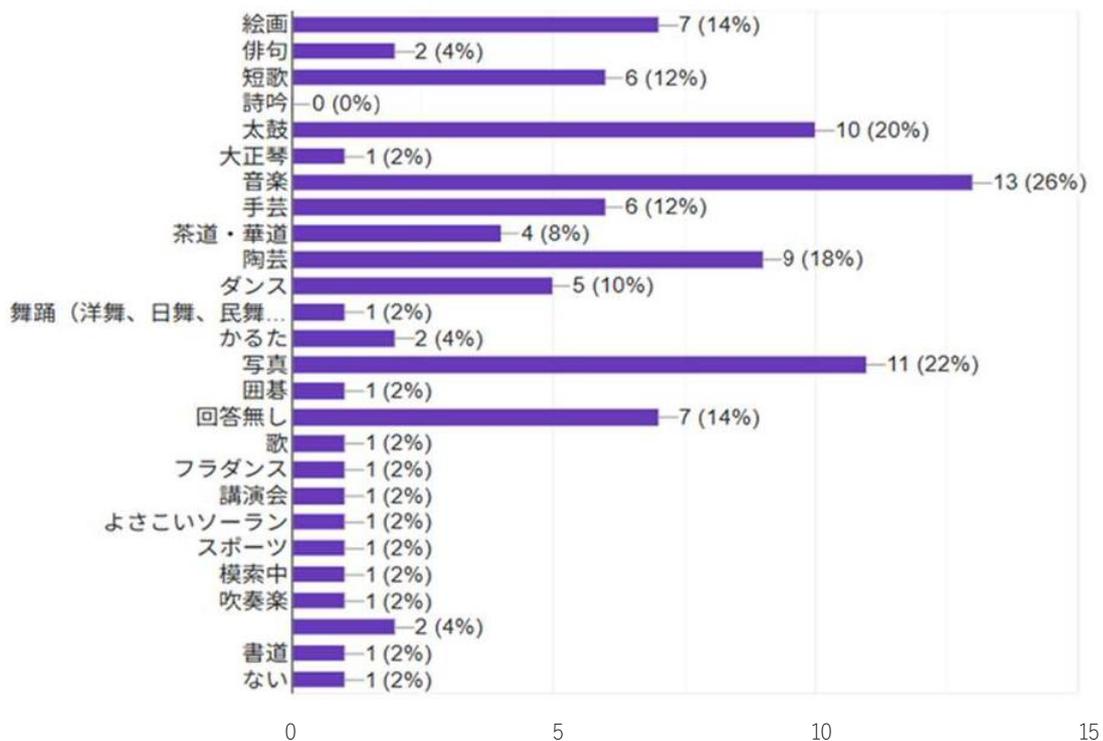
- A 家事・育児などで開催時間があわなかった
- B 仕事などで開催時間があわなかった
- C いっしょに参加する仲間がいなかった
- D 希望する文化芸術活動（事業）がない
- E 文化芸術活動（事業）が行われているのを知らなかった
- F 興味のある文化芸術活動（事業）がない
- G 参加したかったが、健康面で参加できなかった
- H その他

25 件の回答



あなたは、今後、どのような文化芸術活動（事業）に参加・観覧したいですか？下の枠内に当てはまるものを番号でお答えください。

50 件の回答



教育委員会や公民館、役場、各種団体、サークル、個人等が行う文化芸術活動に関する生涯学習活動（事業）について、改善あるいは要望等がありましたらお聞かせください。

3件の回答

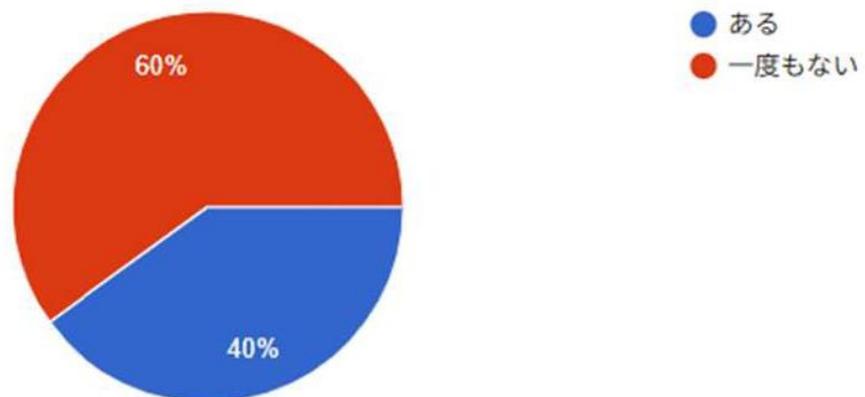
満足しています。

子供がいると参加しづらいので預かってくれる場があるといい

参加人数が不足の場合お手伝いいただければ大変うれしいです。

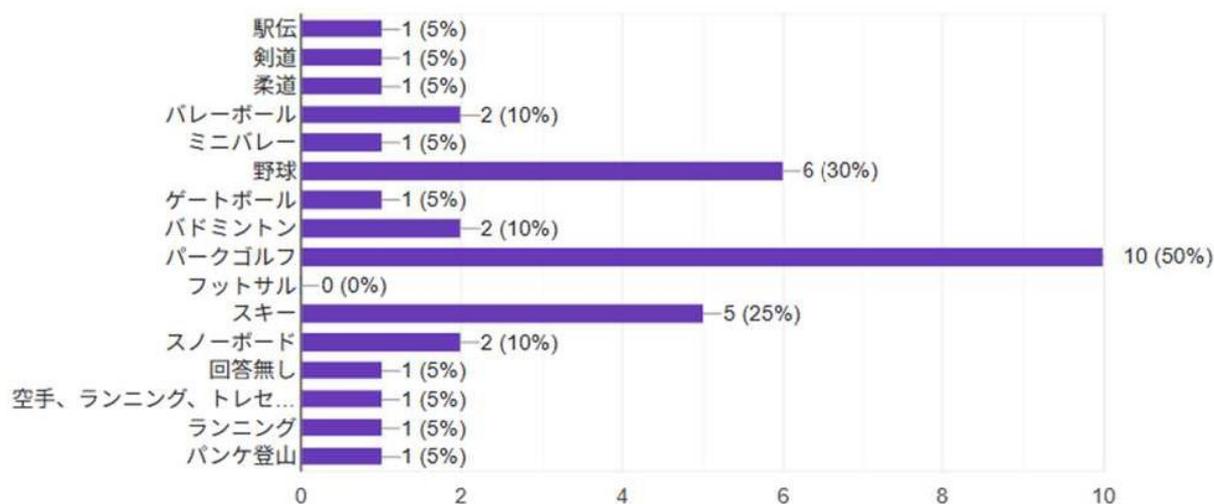
あなたは、昨年度に教育委員会や公民館、役場、各種団体、サークル、個人等が行うスポーツ・レクリエーション活動（事業）に参加・観覧しましたか？

50件の回答



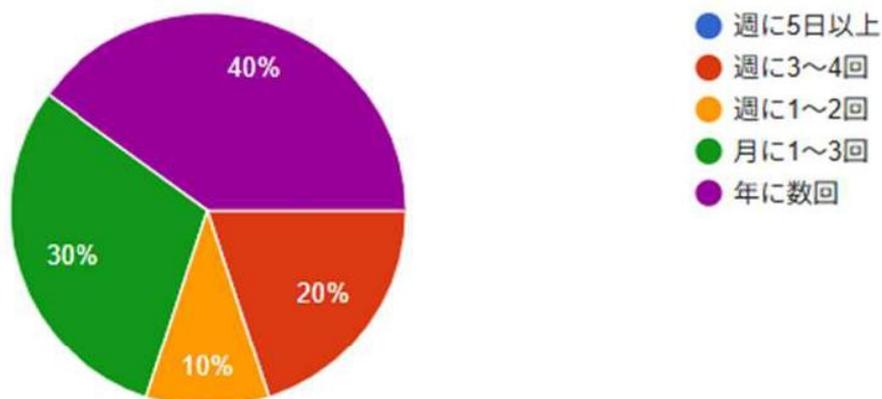
あなたは、昨年度にどのようなスポーツ・レクリエーション活動（事業）に参加・観覧しましたか？下の枠内に当てはまるものすべてを番号でお答えください。

20件の回答



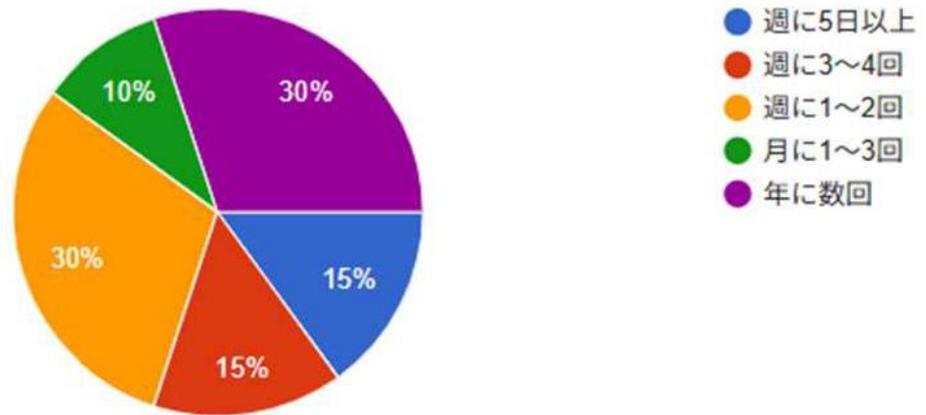
あなたは昨年度、スポーツ・レクリエーション活動（事業）にどのくらいの頻度で参加・観覧しましたか？普段の活動頻度と季節・時期等により生涯学習活動が多いときと両方お答えください。（普段）

20件の回答



あなたは昨年度、スポーツ・レクリエーション活動（事業）にどのくらいの頻度で参加・観覧しましたか？普段の活動頻度と季節・時期等により生涯学習活動が多いときと両方お答えください。（活動が多いとき）

20件の回答



あなたがスポーツ・レクリエーション活動（事業）を行う一番の目的をお答えください。

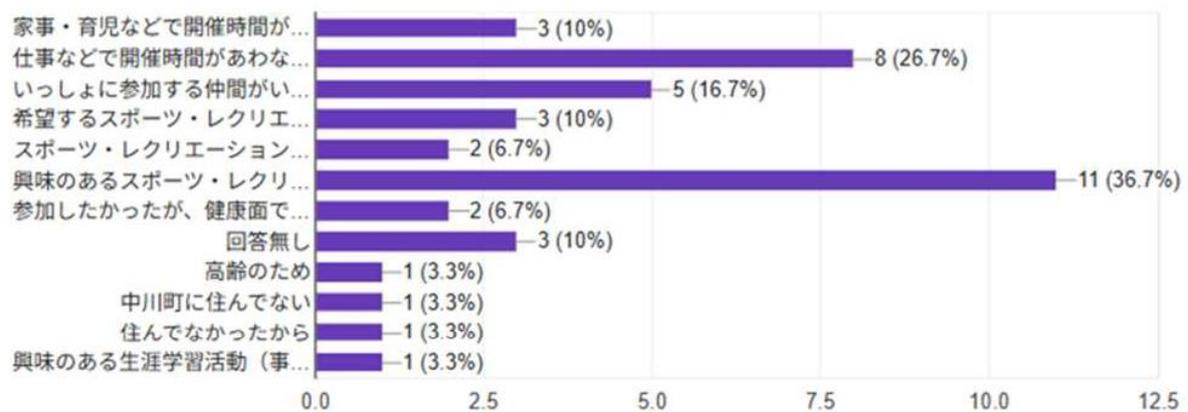
20件の回答



スポーツ・レクリエーション活動（事業）に参加・観覧したことが無い理由はなんですか？下の枠内に当てはまるものをすべて記号でお答えください。

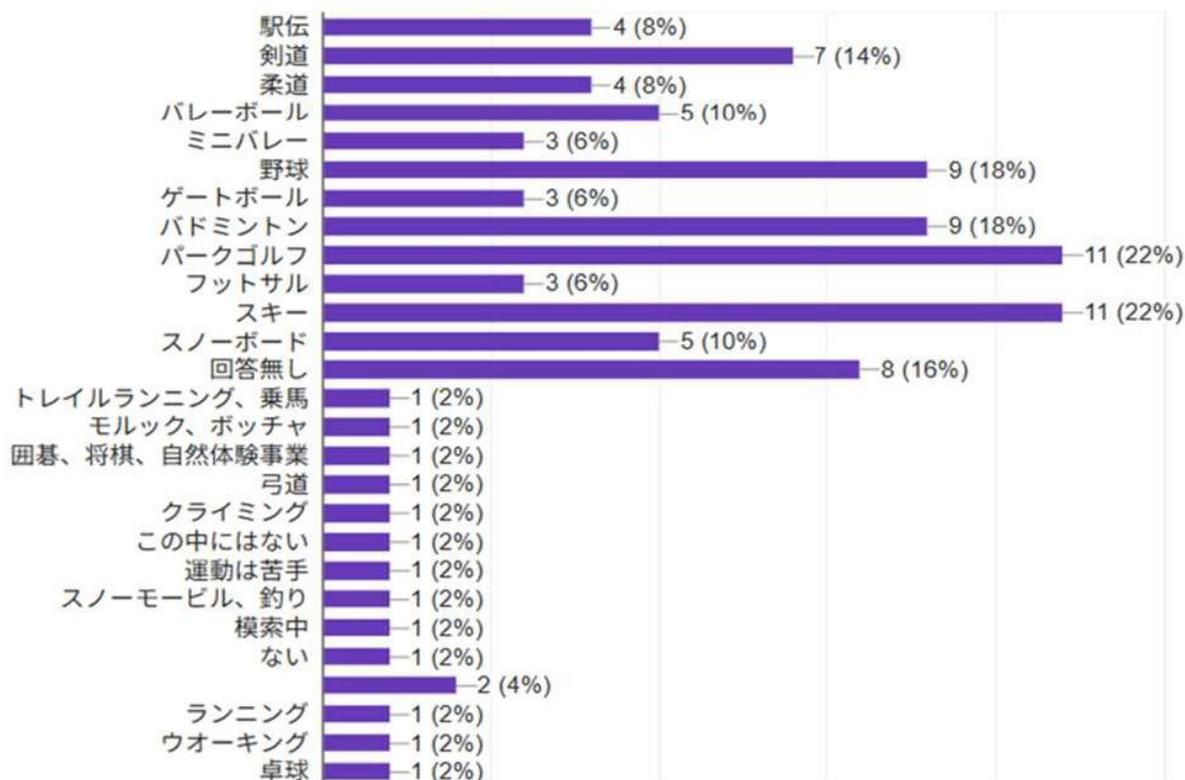
- A 家事・育児などで開催時間があわなかった
- B 仕事などで開催時間があわなかった
- C いっしょに参加する仲間がいなかった
- D 希望するスポーツ・レクリエーション活動（事業）がない
- E スポーツ・レクリエーション活動（事業）が行われているのを知らなかった
- F 興味のあるスポーツ・レクリエーション活動（事業）がない
- G 参加したかったが、健康面で参加できなかった
- H その他

30件の回答



あなたは、今後、どのようなスポーツ・レクリエーション活動（事業）に参加・観覧したいですか？下の枠内に当てはまるものすべてを番号でお答えください。

50件の回答



教育委員会や公民館、役場、各種団体、サークル、個人等が行うスポーツ・レクリエーション活動（事業）について、改善あるいは要望等がありましたらお聞かせください。

6件の回答

まだわかりません。

クライミング

子供に護身の意味でも武術をかじらせてみたいと思うし、自分も一緒に参加してみたいと思う

小中学校体育祭の1部を参加しては。地域一体化。

いつも協力をしていただきうれしく思います。

健康増進のため歩く運動

＜質問1＞社会教育活動（事業）、＜質問8＞文化芸術活動（事業）、＜質問15＞スポーツ・レクリエーション活動（事業）について、1つ以上「Aある」と答えた方のみお答えください。あなたが生涯学習活動（事業）を行っていて、何が一番必要だと感じていますか？1つだけお答えください。

44 件の回答



中川町社会教育・社会体育施設について、施設の改善あるいは要望、その他ご意見等がありましたら、お聞かせください。

6 件の回答

満足しています。

中川町の公民館は、たてた経緯によりその、扱いや責任の所在が異なっている。設置後30年以上経っており、避難所の機能も社会から求められるようになってきている。ハザードマップを見ながらでも、全公民館については、全見直し・検討をする必要があると考える。

クライミング施設がほしい

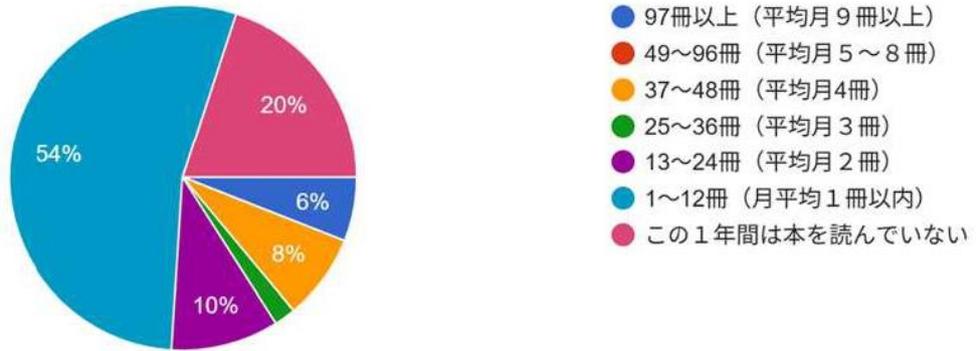
世間一般の最低賃金ぐらいの報酬は絶対必要だと思う

全てちやいむではなく祭り、盆踊り中央(3・4区)での会場。  
街中での(祭り、盆路)のにぎわい  
幼児、老人、婦人の集まりは。

トレセン施設の活用 軽運動(健康増進のため)

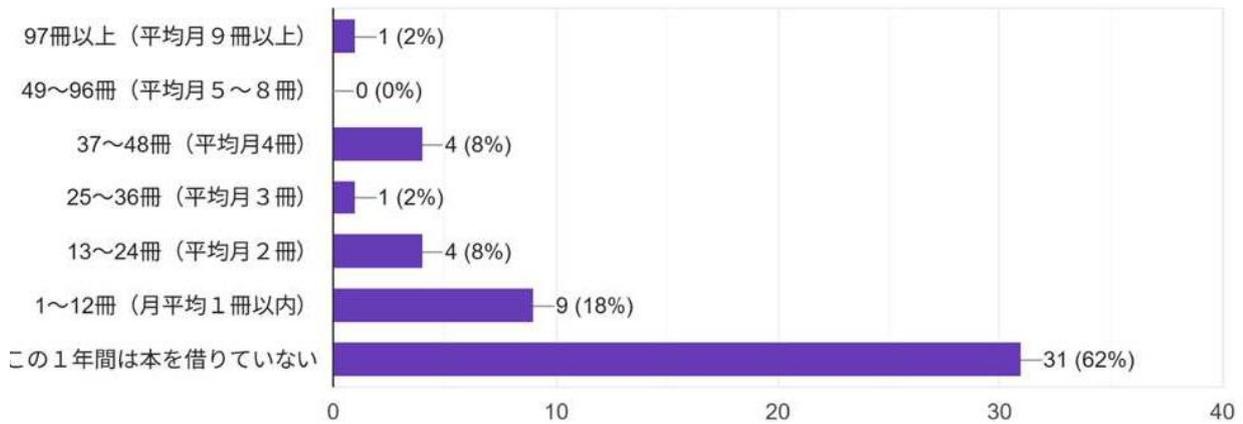
あなたはこの1年間にどれくらい本を読みましたか？

50件の回答



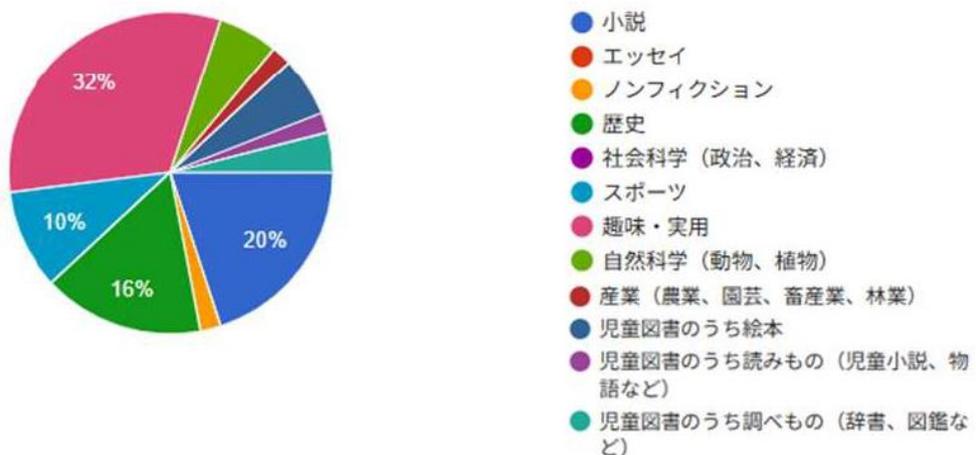
あなたはこの1年間にどれくらい中川中央公民館図書室で本を借りましたか？

50件の回答



あなたは図書室に今後どのような本を多く望まれますか？ 1つだけ選んでください。

50件の回答



## <「第11期中川町社会教育中期計画」各種団体アンケート調査結果>

### ★質問1

貴団体は、どのような目的で貴団体加入者及び一般町民に対して生涯学習活動（事業）を主催・運営していますか。目的の数だけすべてお答えください。<注>貴団体の設立趣旨・目的ではありません。生涯学習活動（事業）を主催・運営する目的をお答えください

### ★質問2

貴団体は、質問1で記入されたそれぞれの目標達成のために、どのような学習活動（事業）を主催・運営していますか。

※個人情報や団体の収支予算額等が記載されているため計画書内では省略しています。

### ★質問3

貴団体は、質問1に記入されたそれぞれの目的について、どの程度達成されていると考えていますか。また、そう考えている理由は何ですか。目的ごとにお答えください。

※今回ご回答が無かった団体「—」で掲載しています。

番号	団体名	No.	目的(質問1の回答)	達成度(質問3の回答)
101	ぐるうぶぱれっと	1	絵を描くことが好きな人が集まり、描く時間を楽しみお互いの技術向上を目指す。	6割 つついとおしゃべりで終わってしまうが月2回例会を行うことで絵を描く励みになる。
		2	講師を招き絵の教室を催すことで一般町民に絵を描く楽しさを伝える。	8割 講師をお招きすることで目標ができる。表現の方法も広がる。町民への声掛けのきっかけになる。
		3	会員の作品を展示(文化祭など)し今まで絵に興味がなかった人たちにも関心を持ってもらい会員の増加に繋げる。 また、現在会員になっていなくても絵を描くのが好きな人に呼びかけ作品を発表する場を提案する	8割 作品を完成させる目標がはっきりする。
102	なかがわ化石会	1	町民に地質的に白亜紀地層の貴重な地層地域を広く文化遺産として広く知り、町民として広く知識を持ち愛好されたい。	地域会員の知識向上?
		2	化石を貴重な文化遺産として教育資料とし町の文化遺産として保存を望む。	化石会交流
103	フォトクラブなかがわ	1	—	—
104	陶芸サークル	1	陶芸に触れる、楽しむ	十分達成されている 毎週の定期開催日以外にも会員が進んで陶芸室を借り作陶をしている。
		2	町内の子供、一般町民に陶芸の楽しさを伝え体験してもらう。	十分達成されている 小中学校の陶芸体験授業及びポンピラ塾の陶芸体験を通し、皿おわん等を自分で作る楽しさを味わってもらっている

105	エミ・ダンスサークル	1	社交ダンスの楽しさをお伝えしたい	町民文化祭参加によりご理解はいただけたのではないかと思います。
		2	ほかの地域の方たちとの交流	ほかの地域での活動がなくなったので目的の達成には至っていない。
		3	会員、仲間を増やしたい	会員が2名ほど増えました。
		4	ブラスバンドの人達とコラボしてダンスパーティーをしたい	これから話し合いによっては実現したいです。
106	中川町郷土芸能平太鼓保存会	1	和太鼓を通して地域の文化の発展に寄与する。	—
		2	会員の演奏力の向上を図るための各種発表会、演奏会等への参加	—
		3	各地域の行事、目標達成のための必要な事項	—
107	中川町短歌同好会	1	短歌に興味のある人が集まり作品を発表しあうことで歌の中の広がりを目指す(月例会歌会)	9割 会員同士でお互いに感想を話し合い楽しめる文法などの知識に詳しい人がいないとわからないことが出てくる。
		2	年に一度の町民短歌教室に参加することで歌への取り組み方や現代の短歌界の傾向など学ぶことができる。町外からの参加者との繋がりができる。	10割 年1度の柳澤先生の講話は大変勉強になります。また、会員の歌の添削もしていただけるのでいい歌作りのポイントがわかりやすいです。
		3	作品を展示発表することで短歌に関わっていない人たちにも短歌の面白さを伝え、興味を持ってくれる人を増やす。(会誌まほろば発行、文化祭展示、広報掲載)	6割 文化祭会場に短歌を展示することで短歌に関わっていない町民の方々への視覚からアピールできる。 月々の広報誌の短歌欄に掲載し町民によんでもらい短歌の面白さを身近に感じてもらえる。(もらいたい)
108	中川吹奏楽団	1	音楽を演奏し楽しむ	—
		2	個々の演奏技術の向上	—
		3	他団体等との交流親睦を図る	—
		4	吹奏楽を通して多くの人と音楽のすばらしさ楽しさをわかちあう	—
		5	団員同士の交流親睦	—
		6	青少年への指導	—
109	中川おやじ手打ちそば愛好会	1	—	—
110	中川朔北歌留多倶楽部	1	—	—
201	中川町体育協会	1	指導者養成講習会並びに研修会等への参加助成	100% 各団体からの助成申請については全て助成できている。

202	中川剣道連盟	1	生涯スポーツ剣道の普及	—
		2	青少年の心身の錬磨	—
		3	自己の心身の錬磨	—
203	中川野球連盟	1	軟式野球の普及発展並びに技術向上に関するこ と	おおむね達成 高松宮賜杯(1部)北海道大会に出場した Nakagawa Brex は一部の選手が少年団指導に携わ り子供たちの成長にも大きく寄与している
		2	審判員の要請、審判技術の向上及び研鑽に関す ること	おおむね達成 高松宮賜杯北海道大会への審判派遣を行い大 会成功に尽力した。 この数年新しい審判員を養成できておらず、現役 審判員の高齢化が顕著であり担い手育成が急務で ある。
		3	野球スポーツ少年団育成会との連携、指導者の 派遣(少年野球の普及発展並びに技術向上に関 すること)	おおむね達成 この2年ほどで指導者が変わり世代交代ができて いる。
204	中川町バレーボール協会	1	—	—
205	中川バドミントン協会	1	—	—
206	中川町ゲートボール連盟	1	ゲートボールの普及発展と会員相互の親睦	おおむね達成 参加者の技術水準に合わせ交流を深めることがで きた
207	中川町パークゴルフ協会	1	パークゴルフを通じスポーツ活動の活性化を図 るとともに、健康増進に努め親睦を深めることに よりコミュニティづくりに寄与する。	おおむね達成 目的達成に向けて計画している大会はほぼ実施で きており、その他団体が実施している大会等の開 催支援も行えた。
208	中川町スキー連盟	1	スキースポーツの普及	70% 冬休みスキー教室は、沢山の子ども達で賑 わうが、スキー級別テストの受検者は減少してい る。ナイタースキー教室も一般の方の参加がもっと 増えるといいと思う。
209	なかがわスポーツくらぶ	1	生涯スポーツ活動	幼児から高齢者までの運動の機会と・専門的な技 術の向上を図るため活動している。一定程度の目 標は達成できていると考える。
210	N-COT	1	—	—
211	アンモナイトボーイズ	1	—	—
301	中川町地域子ども会育成協議 会	1	中川町内の単位子ども会育成会を統轄及び連携 並びに中川町地域子ども会の健全な発展に寄与 すること。	達成されている。各単位会との連携を図り、中川町 の子ども会会員を対象とした各種事業を行っている
302	1区子ども会	1	—	—
303	2区子ども会	1	—	—

304	3区やまびこ子ども会	1	—	—
305	4区子ども会	1	—	—
306	5区子ども会	1	—	—
307	誉地区子ども会	1	—	—
308	大富地区子ども会	1	—	—
309	歌内・国府子ども会	1	子どもの普段とは異なる交流の場を作り社会性や協調性を育む。	100% 十分に体験できている。
310	中川町スポーツ少年団本部	1	—	—
311	中川剣道スポーツ少年団	1	—	—
312	中川野球スポーツ少年団	1	—	—
313	中川スキースポーツ少年団	1	正しいスキー技術を身につける	できている 級別テストに合格しているため 怪我をせず安全なスキーができています
		2	少年らしい心と身体を鍛える	できている ほとんどの児童が休まず練習に来ているため
314	中川町幼児センター	1	地域の色々な人との交流や場所を活用し、自分の住む町を知り愛着を持つ	ほぼ達成できている。 地域全体や地域人材の活用を行うなどし、就学前の様々な体験が豊かになるようにおこなっている。
		2	食に関する様々な体験を通し、「食べる」ことを大切にする気持ちを培う	
		3	生活の中の様々な体験や経験を力にして、生きる力の基礎を培う	
		4	異年齢や異世代との交流を図り、愛おしく思う気持ちや労わろうとする気持ちを育てる	
315	中川町幼児センター父母の会		保護者同士の交流を深め、「みんなで育てる」気持ちを持つ	達成されている。一緒に育つことを喜び合える関係性ができている。
316	中川町地域子育て支援センター	1	子育て家庭のつながり合いの場を作り、安心した子育て環境をつくる	利用者の固定等はあるが、できている。
		2	子育てに関する様々な情報の提供	
		3	保護者の自主子育てサークルの育成	利用者が、主体となり月2回程度実施できている。
		4	子育て講座による学びの機会を作る	地域の団体や地域おこし協力隊等を講師として実施している。
317	中央小学校	1	地域と学校との連携、協働の推進	学校運営協議会委員、教育委員、老人会の皆様、児童祖父母の皆様等来校してくださっているため地域との連携はなされていると考えている。

318	中川中学校	1	学校教育目標に掲げた「未来を創る当事者として主体的に学ぶ生徒」の育成を目指した学校運営を行っている。	<p>学校アンケートの結果から、目的は概ね達成されていると考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒アンケートにおける学校教育目標の達成状況に係る質問項目への肯定的回答の平均は90%。</li> <li>・教職員アンケートにおける学校教育目標の達成状況に係る質問項目への肯定的回答の平均は90%。</li> <li>・保護者アンケートにおける学校教育目標の達成状況に係る質問項目への肯定的回答の平均は86%。</li> </ul>
319	中川町PTA連合会	1	児童・生徒の健全育成	<p>努力が必要</p> <p>事後アンケート回収率の低さより、消極的な取り組み姿勢がみられる</p>
		2	家庭教育力の向上	<p>努力が必要</p> <p>関心の低さや帰因する企画力の低下</p> <p>参加者の減少や固定化</p>
320	中央小学校PTA	1	家庭教育力の向上	<p>おおむねできている</p> <p>生活リズムを振り返ることで改善できている</p> <p>家庭教育力向上の知識を知る機会がない</p>
		2	小学校の環境を整備する	<p>よくできている</p> <p>親子での参加者が多いこと</p>
		3	児童の交通安全対策の向上	<p>大変よくできている</p> <p>全ての保護者が参加できていること</p> <p>事故が起きていないこと</p>
		4	児童の健全育成を図る	<p>よくできている</p> <p>学年の質問紙調査によると自己肯定感の高い子が多いこと</p>
321	中川中学校 PTA	1	—	—
401	町内会連合会	1	中川町内の町内会、自治会など住民自治組織が連絡協議して住民福祉の増進を図り、住みよい中川町を建設する	<p>おおむね達成</p> <p>町内会、自治会の連絡調整が図られており、春の一斉清掃など居住地域での身近な活動を行うことにより住みよいまちづくりへの活動につながっている。</p>
		2	住民組織との連絡調整	<p>おおむね達成</p> <p>町民パークゴルフ大会を公民館と共催するなどコミュニティ活動を推進している。</p>
		3	町民運動への協力	<p>おおむね達成</p> <p>中川まつり、納涼盆踊り大会実行委員会を設立し、住民主体の活動として継続実施しており多くの住民が参画している。</p>
		4	関係機関との連絡協議	<p>おおむね達成</p> <p>社会福祉協議会を中心に実施している赤い羽根募金などに協力し、住民福祉の向上に向けた活動に寄与している。</p>

402	中川町社会福祉協議会	1	—	—
403	中川町老人クラブ連合会	1	—	—
404	中川婦人会	1	会員相互の交流、親睦	100% 会員皆様の参加と素晴らしい仲間であげ合いながら活動するすばらしい団結力のある団体だと思っています。
		2	会員の健康増進及び老化防止	100% 毎週色々なサークル活動で体、頭を使って健康増進を図っています。 運動、コミュニケーション、好奇心を確実に実践しています。
		3	社会への貢献、各種団体の行事の協力	100% 敬老会、文化祭、一心苑、秋味祭り等の協力 消防事業、日赤事業、地域の行事の協力で成果を上げていると思います。
405	なかがわ食べるかい	1	中川町産の食材を使う	2024 年 80%
		2	中川町のソウルフードを美味しく食べていただく喜び	2025 年 90%達成したい。
		3	中川町の食材の保存の歴史を続ける	—
		4	花たびそうやきっかけに人気の山菜天ぷらを毎年提供する	—
		5	駅舎とか旧大栄建設内で時々昼食に季節の食材で料理し、販売する	—
		6	町外から中川町を食べるかいの料理を食べに足を運んでいただけるほどになりたい	—
406	NPO法人 ECO の声	1	—	—
407	中川町観光協会	1	—	—
408	中川町ナナカマド林業グループ	1	—	—

中川町 エコミュージアムセンター	1	児童生徒が自然科学を体験し学習する場を提供する	総合的な学習の時間や理科などに地層や化石について学習するフィールドワークを行っているほか、中学校と連携して中川の高産業であるハッカに関する学習活動を行っている。
	2	中川町の学術・文化を町内外に発信する	普及事業のほか、特別展を含む博物館展示・ホームページでの発信や新発見や事業成果についてはマスコミに情報提供する等して、さまざまなメディアを通じて情報発信に努めている。博物館には年間約3000人の来館者が訪れており、宿泊利用団体
	3	先人たちが築き上げてきた中川の歴史や文化を次代に継承していく	過去の普及事業の中でポンピラ塾や佐久老人クラブの皆さんにご協力いただきながら活動を行ってきている。また、佐久老人クラブと連携したハッカの蒸留活動を行ってきている。また、町民からの化石や写真、昔の道具等の寄贈があるなど、町の歴史の掘り起こしの動きが形成されつつある。
	4	住民が「地域の魅力」を新・再発見し、それらを町内外や次世代に伝えていく“ひと”の動きを形成する	地層観察教室や森の学校等の普及事業で町民の方々にご協力いただいている。また遺跡調査なども町民主体のメンバーで実施している。それらの事業に携わった専門家等から中川の自然史や郷土史についての情報を得て、自ら中川の歴史について学ぶことができおり、それらを児童生徒や普及事業の町外参加者に解説することができている。平成25年度よりNPO法人となった地域協力隊「エコール咲く」の中でも、中川の素材を使った食事メニューの提供、商品の開発やミュージアムショップの運営、展示解説など、中川の魅力を伝える動きができている。斎藤茂吉の愛した中川の味を再現したコースをつくるなど中川の歴史を見つめなおし、後世に伝える動き、地域づくりにつながる展開が萌芽しつつある。

中川町教育委員会	1	<p>家庭教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代が安心して子育てができる環境づくりを進める。</li> <li>・子育て・親育ちを親子一緒に学び、高めていくための取り組みを実施・支援し、参加しやすい学習条件の整備を進める。</li> </ul>	<p>図書室行事など、親子、親を対象とした事業を、児童クラブや子育て支援センター・幼児センターと連携して実施したり、教育講演会のなかで、家庭教育に関する話題提供をしていただける演者を招聘している。</p>
	2	<p>青少年教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「中川の子どもの教育目標」を学校・地域で共有し、地域教育力を活用した青少年の育成を進める。</li> <li>・生涯学習活動を通じて、若年層の地域づくりへの参画を促す。</li> </ul>	<p>長期休業期間を中心にさまざまな分野で子どもを対象とした事業を実施できており、小学生を中心に参加がある。</p> <p>子ども会育成協議会と連携し、青少年の健全育成に努めている</p>
	3	<p>成人教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習活動を通じて次世代を担う地域リーダーおよび指導者を養成し、地域の教育力を向上させる。</li> <li>・生涯学習活動への参加を促し、学習成果を学校・地域に還元するよう努める。</li> </ul>	<p>学習活動については、文化、体育の領域で各々のサークルが主体的に活動しており、その都度支援できている。また、文化団体・体育協会等と連携して社会教育・体育事業を実施できている。一部の団体で学校等での指導を実施できている。</p>
	4	<p>高齢者教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隠れた能力を引き出し経験や知恵を次世代につないでいく。</li> <li>・年齢に応じた事業を構築し、学ぶ意欲を充足し、生きがい・健康づくり、そして地域づくりにつなげる学習を推進する。</li> </ul>	<p>高齢者学級ポンピラ塾は、「学習の成果を活かす活動」を中心に実施され、学校との連携も生まれている。それぞれ、学習者であるとともに次世代に伝達する役割を果たしている。</p>
	5	<p>学習条件整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育施設の老朽化や管理コストの面で統廃合を検討する。</li> <li>・地域人材を活用した多様な学習機会の提供</li> </ul>	<p>生涯学習センター連絡会議において、生涯学習団体のニーズに合わせた柔軟な施設運営を行っている。また、施設の統廃合についても順次検討を進めている。</p> <p>地域おこし協力隊等の地域人材と連携した各種事業を実施している。</p>

★質問4

今後どのような生涯学習活動（事業）をしたいですか。そのためには何が必要ですか。自由にお答えください。

※今回ご回答が無かった団体「—」で掲載しています。

番号	団体名	今後活動したいこと	そのために必要なこと
101	ぐるうぷぱれっと	絵の教室は引き続き開催していきたい。 会員だけではなく絵の好きな人たちの作品を展示する機会を作りたい。	講師派遣への助成をお願いします。
102	なかがわ化石会	—	—
103	フォトクラブなかがわ	—	—
104	陶芸サークル	今までと同じ活動を長く続けていきたい	会員を増やす
105	エミ・ダンスサークル	生バンドとのコラボでのダンスパーティー(町内の方々に参加してもらう)	場所、費用が必要 当日のバス送迎があるといいです
106	中川町郷土芸能平太鼓保存会	2027年結成40周年記念演奏会に向けて技術向上のために指導強化	各市町村の和太鼓チームとの連携、親睦、演奏会等の支援、協力
107	中川町短歌同好会	今まで通り月1回の歌会と年1回の町民短歌教室参加を中心に活動を続けていきたい。	会員の参加
108	中川吹奏楽団	—	—
109	中川おやじ手打ちそば愛好会	—	—
110	中川湖北歌留多倶楽部	—	—
201	中川町体育協会	体協での事業は考えていない。	—
202	中川剣道連盟	—	—
203	中川野球連盟	遠隔地であっても情報伝達が容易にできる時代背景の中で、従来の組織形態がスポーツ実践者の要望・ニーズを反映できているのか？ 中央組織は世界で戦える日本を目指しているようだが地方、身近なところでスポーツ実践者にどう寄り添えるかが課題になると思われる。	中川の場合はスポーツ実践者が組織されている体育協会(中央はスポーツ協会)が身近な団体であり、活動費助成を含め教育予算を投入してほしい。
204	中川町バレーボール協会	—	—
205	中川バドミントン協会	—	—
206	中川町ゲートボール連盟	1年に複数回の交流を実施	参加者の確保 ゲートボールは子供から高齢者まで誰でもできる生涯スポーツ、軽スポーツであり幅広い世代での普及、啓発が必要
207	中川町パークゴルフ協会	パークゴルフは子供から高齢者まで幅広い世代の方々が楽しめる軽スポーツであり、住民の健康増進及び多世代交流を図る上でも普及、啓発には大きな意義がある。	フェアウェイ、グリーンはもとよりラフも含めて芝を短く刈り、管理することにより子供、女性、高齢者、初心者が楽しくボールを転がすことができるパークゴルフ場
208	中川町スキー連盟	—	—
209	なかがわスポーツらぶ	今までの事業を継続して活動を進めていく。	指導者の確保と現に活動している指導者の専門的な技術・知識の向上・取得が必要
210	N-COT	—	—

211	アンモナイトボーイズ	—	—
301	中川町地域子ども会育成協議会	—	—
302	1区子ども会	—	—
303	2区子ども会	ラジオ体操とクリスマス会以外の活動	保護者同士の連絡体制
304	3区やまびこ子ども会	—	—
305	4区子ども会	子供会活動なので一般町民を含めた活動を行う予定はない。	—
306	5区子ども会	—	—
307	誉地区子ども会	—	—
308	大富地区子ども会	—	—
309	歌内・国府子ども会	広域でのイベント開催	各部全ての協力
310	中川町スポーツ少年団本部	—	—
311	中川剣道スポーツ少年団	—	—
312	中川野球スポーツ少年団	—	—
313	中川スキースポーツ少年団	持続的な活動	スキー場の維持 指導者への支援
314	中川町幼児センター	職員の保育質向上のための研修等の参加(地域の方からの講話) 地域や他町村との連携を活かしながらの保育・教育(人的環境)	中川町のことを保育士が学び子ども達に伝えて行く(歴史、自然) 小学校・中学校・幼児センターの中川町に住む子ども達がひとつの課題に繋がるような学び
315	中川町幼児センター父母の会	幼児センター、子育て支援センターを通して行事、講座の参加への促し。	保護者も子どももいっしょに楽しめるような講座を計画 外部講師の人材確保
316	中川町地域子育て支援センター	核家族傾向が増えて来たため、異年齢(高齢者)等の交流の機会を作る 入園前のお子さん・妊婦さんの子育て拠点	情報発信(SNS・IP 電話・広報) 入園前のお子さん・妊婦さんが集いやすい居場所作り
317	中央小学校	児童の資質、能力の育成のために地域と学校の連携、協働を図っていく。	PTA 活動や CS 学校運営協議会、関係機関との情報交流を図っていく。
318	中川中学校	地域資源等を活かし、地域課題解決の方策を探究する、地域探究学習「中川科」の学習内容の充実をおとじて、未来社会の創りに必要な資質・能力を育みたい。	中川科の講師や活動補助、校外活動時の見守りを地域の方に支援していただくため、学校運営協議会主導により、学校支援ボランティア「なかチュウ FANCLUB」の募集を検討している。
319	中川町PTA連合会	参加率向上のための活動	活動内容の丁寧な説明
320	中央小学校PTA	家庭教育力向上のための学習機会、情報提供	教育委員会の支援、学校の協力(協働)の意識 保護者の学習意欲
321	中川中学校 PTA	親子ボランティア	会員の協力、理解
401	町内会連合会	—	—
402	中川町社会福祉協議会	—	—
403	中川町老人クラブ連合会	防災に関する活動	行政、自治会、町内会、社協などと連携し地域住民の防災に関する知識、意識の向上を図り、生命を守る活動を推進していく。

404	中川婦人会	婦人も80周年を目標に活動していますが、高齢化と会員の減少で問題があります。	婦人会の活動に理解していただき世代交代を図っていきたく思います。 婦人会の継続のため若い人に入会していただけるよう協力してほしいです。
405	なかがわ食べるかい	家庭菜園を町内の人達と楽しみながら交流し育てる。	無理のない交流。笑顔ある活動
406	NPO法人 ECO の声	—	—
407	中川町観光協会	—	—
408	中川町ナナカマド林業グループ	—	—

★質問5

この5年間は新型コロナウイルスや地震、風水害などが発生し、社会生活が大きく変化した時期でありました。5年間で貴団体の生涯学習活動の体制や活動内容など変化したことを記入してください。また、その変化に対して、生じている課題などがあれば、合わせて記入をお願いします。※今回ご回答が無かった団体「—」で掲載しています。

番号	団体名	5年間で変化したこと	変化によって生じている問題
101	ぐるうぷぱれっと	絵の教室は引き続き開催していきたい。 会員だけではなく絵の好きな人たちの作品を展示する機会を作りたい。	会員数が増えないままなので今後の活動を続けていけるのか不安があります。
102	なかがわ化石会	—	—
103	フォトクラブなかがわ	—	—
104	陶芸サークル	特になし	—
105	エミ・ダンスサークル	指導者の高齢により冬期間の練習ができないこと	半年近く活動ができなくなること
106	中川町郷土芸能平太鼓保存会	—	—
107	中川町短歌同好会	会員の高齢化	会員数に目立っての減少はないが増加も少ない。 広報誌の短歌欄を見て声をかけてくださる町民の方もいらっしゃるが短歌は難しいとの先入観が強い方が多く、新会員が増えない。 高齢化で歌会に参加できなくなった会員もいるが、年に1~2回くらい何とか参加できる方法がないものかと考えています。
108	中川吹奏楽団	—	—
109	中川おやじ手打ちそば愛好会	—	—
110	中川朔北歌留多倶楽部	—	—

201	中川町体育協会	トレセンが使用できなくなり団体活動ができなくなった団体もある。 大会など縮小せざるを得なくなった。	—
202	中川剣道連盟	—	—
203	中川野球連盟	小学校単位で活動できていたスポーツ少年団が市も含めて複数の学校単位、町村においては複数の町村による合同チームでの広域的な活動となっている。 SNS等により情報伝達がスムーズにできるためこれらの活動も可能となっている。	合同練習などが増え、地域外での活動が多くなり移動も増え、事故リスクも増えており、子供達や育成会の方々の安全をどう確保していくかが課題と思われる。
204	中川町バレーボール協会	トレセンが使用できなくなったためバレーボール自体ができなくなってしまい、競技人口が減少している。	今後団体またはチームとしても高齢化しておりバレーボール自体できるかどうかかわからない。
205	中川バドミントン協会	—	—
206	中川町ゲートボール連盟	通常の活動者が高齢であるため高齢者スポーツの印象が強い。 愛好者は年々減少しており上川管内、上川北部の組織も解散したため大会がなくなった。	主な活動が町内での交流会となり活動も減少傾向にある。
207	中川町パークゴルフ協会	令和7年はラフの芝の長さが10cm以上になることが多く、ボール(直径約6cm)が芝に隠れてしまい、ラフからの脱出に困難を極めることが多くなった。 パークゴルフの壮快感を得られることにより愛好者の拡大にもつながるため令和6年以前の基準で芝刈りを行ってほしい。	子どもを含めた家族や初心者利用が減っているように思われる。 町民大会、防犯交通大会、中川まつり協賛大会、信金、郵便局大会など住民の誰もが参加できる大会の参加者が減少傾向にある。 芝が伸びるとコースの難易度が一気に高まり、垣根の高いスポーツになってしまい、愛好者の減少はもとよりパークゴルフ場の利用減少につながる。
208	中川町スキー連盟	—	—
209	なかがわスポーツクラブ	コロナ期間で活動を自粛していたため、再開にあったって改めて活動趣旨を周知しながら活動に対して理解を得て、継続的に進めていかなければならない。	—
210	N-COT	—	—
211	アンモナイトボーイズ	—	—
301	中川町地域子ども会育成協議会	コロナ前の状況に戻って事業を実施できている。	子どもや育成者が減ってきており、事業への参加者や各子ども会の活動が少なくなっている。
302	1区子ども会	—	—
303	2区子ども会	参加人数の減少	—
304	3区やまびこ子ども会	—	—
305	4区子ども会	生涯学習活動を行っていないため変化無し。	—
306	5区子ども会	—	—

307	誉地区子ども会	—	—
308	大富地区子ども会	—	—
309	歌内・国府子ども会	今年からまたいろいろやり始めた。	ノウハウが無く、1からの準備が大変
310	中川町スポーツ少年団本部	—	—
311	中川剣道スポーツ少年団	—	—
312	中川野球スポーツ少年団	—	—
313	中川スキースポーツ少年団	車の乗り合いでの移動がはばかれるようになったこと バスを借りられなくなったこと	スキーツアーに行く機運がしぼんだこと
314	中川町幼児センター	新型コロナ以降子ども達の生活環境は元に戻りつつある。ただ、感染についての対応は敏感になり、風邪症状が増えたりすると行事等の変更の対応が増えて来た。	—
315	中川町幼児センター父母の会	風邪だけではなく、感染に関わる体調の変化に早めの対応をするようになって来た。	—
316	中川町地域子育て支援センター	出生率の低下	—
317	中央小学校	コロナ等の間に改善や見直しが図られた事柄もあり、元に戻すことで改悪となることも考えられる。新しい時代に求められる形となるように変化していきたい。	—
318	中川中学校	対面に加えオンラインで遠隔地の方とも協働できるようになり、学びの選択の幅が広がった。	—
319	中川町PTA連合会	コロナ禍で事業を中止していたがコロナ以前と同じ活動に戻ったが形式的に実施しているような雰囲気が出ている。	参加率が低い、固定化。企画力の低下。事務局と役員に与えられた役割の形骸化。
320	中央小学校PTA	全校PTAレクの終了 学年PTAレクの縮小(コロナ前と比べて制限が生まれたこと)	他者への配慮や協力よりも事故が優先される価値観が一部でみられること 変更して実施していることが常態化されており、立ち戻るべきかの議論がなされていないこと
321	中川中学校PTA	世間の風潮としてPTA活動そのものが無くなっていたり、縮小する流れになっている。	保護者と学校との距離感が広がっている。
401	町内会連合会	従前の活動が実施できている。	—
402	中川町社会福祉協議会	—	—
403	中川町老人クラブ連合会	—	—
404	中川婦人会	—	—
405	なかがわ食べるかい	昨年中川町に移住したばかりで分かりません。	中川町の方々はポジティブで助け合い精神でいつも「ありがとう」と言い合える素晴らしい町です。この文化をなくさないでいきたい。
406	NPO法人 ECO の声	—	—
407	中川町観光協会	—	—
408	中川町ナナカマド林業グループ	—	—

## 第11期中川町社会教育中期計画パブリックコメント結果

提出方法 中川町役場住民課社会福祉係窓口、生涯学習センター図書室、に設置された意見提出用紙に記入のうえ、意見提出箱への投函、中川町教育委員会への持参、郵送、Eメール、町公式ホームページからアクセスできる回答用フォームのいずれかにより

募集期間 令和8年2月9日から2月24日まで

提出された意見の件数 1件

1	中川町・女性・50～59歳
内容	<p>「心の豊かとうるおいを実感」「住みやすさ、暮らしやすさ」「子育て世代が安心して子育てができる環境づくり」「心身の成長、生活習慣の確立」「生涯学習のまちづくり」を具現化していくためには、まずは【心と身体の栄養が満たされてこそ】と考えます。「住民の心と体の健全な発達」に深く関わる栄養・運動の問題として、</p> <p>①中川町には学校給食と公的食堂が無い          ②遊びや運動の機会となる公園が無く、遊具や設備が充実していない</p> <p>この2点は、教育や経済や住みやすさ暮らしやすさの根幹となることである。          教育委員会、中川町役場が連携され、栄養と運動と地域のコミュニケーション活性化として2点の問題提起解決を具現化していただきたい。一心苑の建てかえに伴い給食、配食の案が上がっている。施設の複合化、集約化の検討を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室はとても充実している。心の豊かさにつながっている図書室の取り組みと思う。</li> <li>・Wifi 設備の充実により 利用数が格段に増えると思う。</li> </ul>

# 諮 問

令和7年12月3日

中川町社会教育委員会

委員長 河瀬 秋廣 様

中川町教育委員会

教育長 足田 吉 識

## 中川町社会教育中期計画の策定について（諮問）

このことについて、下記の通り諮問いたしますので答申くださるようお願いいたします。

### 記

1. 諮問事項 第11期中川町社会教育中期計画（令和8年度～12年度）
2. 計画期間 自 令和8年4月1日 至 令和13年3月31日
3. 答申期日 令和8年3月31日
4. 諮問理由

現在、中川町の社会教育は第10期社会教育中期計画（令和2年度～令和7年度）に基づき推進されております。この間、中期計画に基づき、生涯学習センターを活用した研修・講座実施・各種団体・サークルの活動の支援等、社会教育の充実に努めてまいりました。

しかし、令和2年度から令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの社会教育事業が開催できなくなりました。また、令和4年度には中川町を震源とした地震の発生により、トレーニングセンターや町民プールは大きな被害を受け、生涯学習活動にも大きな影響を与えることとなりました。

これらにより、ICT（情報通信技術）を活用した生涯学習事業の企画・開催が進んだほか、今後の社会教育施設の在り方について考える期間となりました。また、ICTの急速な発展により、地域における人のつながりの希薄化や地域教育力の低下や、人口減少に伴う、生涯学習団体の解散や構成員の減少などといった影響は今後の生涯学習活動を続けていく上での課題となっております。

令和7年度よりスタートした第8次中川町総合計画・では、「森と大地と天塩川未来を拓く中川町」を将来像として、健康づくり・スポーツ活動の普及、地域文化の振興・歴史と文化遺産の継承、生涯学習の推進・学校教育及び社会教育の充実が挙げられています。

また、総合教育会議において町長と教育委員会が協議・調整を行い策定した第3期中川町教育大綱（計画期間：令和7年度から5年間）では、本町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標（めざす姿）や施策の根本となる方針を総合的に定めています。

今日の社会情勢や教育の現状を加味すると、社会教育は町民が豊かで潤いのある生活をおくる上で重要であり、また地域づくりのベースとなる人づくりを進める生涯学習のあり方、次代を担う子どもたちの健やかな成長のため、家庭・地域・学校・行政の協働し、多様な地域の人に関わりながら、地域ぐるみで子どもを育てる地域教育力の向上等、生涯学習・地域づくりの観点に立った社会教育の振興施策が求められています。

このようなことから、中川町における今後の社会教育行政のあり方について、第8次中川町総合計画及び第3期中川町教育大綱との整合性を図りながら、第10期中川町社会教育中期計画の反省・評価を踏まえ、第11期社会教育中期計画の策定について諮問いたします。

# 答 申

## 第 1 1 期中川町社会教育中期計画について

令和 8 年 3 月 6 日

中川町教育委員会

教育長 足 田 吉 識 様

中川町社会教育委員会

委員長 河 瀬 秋 廣

令和 7 年 1 2 月 3 日付けで諮問のありました「第 1 1 期中川町社会教育中期計画」について、社会教育委員 7 名、スポーツ推進委員 9 名、公募委員 1 名による「第 1 1 期中川町社会教育中期計画策定委員会」を組織し、全体会議、審議分野別会議において、本町の社会教育行政の全般にわたり今後のあり方について審議を重ね、その結果を本答申としてまとめました。

本答申は、生涯学習のまちづくり推進の概念に基づき、社会教育の充実を図り、学校・家庭・地域社会の持つ教育機能の充実や連携・融合を図るとともに、町行政や教育行政の今日的課題などを踏まえ、第 8 次中川町総合計画及び第 3 期中川町教育大綱との整合を図りながら策定したものであります。

本答申が、教育委員をはじめ、町及び関係機関、生涯学習団体や町民各位の生涯学習社会推進の指針として今後の行政施策に十分反映され、心の豊かさとうるおいを実感し楽しみと活力あふれる地域づくりに役立てられることを切に願うものであります。

## 第11期中川町社会教育中期計画策定委員会設置要綱

### (目的及び設置)

第1条 中川町社会教育中期計画の策定にあたり、中川町社会教育中期計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

### (所掌事務)

第2条 策定委員会は、教育長の諮問に基づき、中川町社会教育中期計画の策定に関する必要な事項について調査審議し、教育長に答申するものとする。

### (組織)

第3条 策定委員会は、委員20名以内をもって組織する。

2 委員は、次にあげる者のうちから教育長が委嘱する。

- (1) 社会教育委員
- (2) スポーツ推進委員
- (3) 公募委員

### (任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から当該諮問にかかる審議が終了し、教育長に答申するまでの期間とする。

### (委員長及び副委員長)

第5条 策定委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により選出する。

- 2 委員長は、会務を総理し、策定委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき若しくは欠けたときには、その職務を代理する。

### (会議)

第6条 策定委員会は、委員長が招集する。

- 2 策定委員会の会議は、対象委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 策定委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

### (資料の提出等の依頼)

第7条 策定委員会において、必要とあると認めるときは、関係者に対し、資料の提出及び出席を依頼し、参考意見又は説明を求めることができる。

### (庶務)

第8条 策定委員会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

### (委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、策定委員会の運営に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

### 附則

この要綱は、令和7年6月1日から施行する。

## 第11期中川町社会教育中期計画策定委員名簿

役職	委員名	所 属	審議分野
委員長	河瀬 秋廣	社会教育委員会委員長	—
副委員長	久保田 栄寿	スポーツ推進委員会委員長	—
委員	藤原 聡	社会教育委員	①成人、高齢者、学習条件整備
委員	大城 郁子	社会教育委員	①家庭教育、青少年、学習条件整備
委員	渡部 俊彦	社会教育委員	②成人、高齢者、学習条件整備
委員	高橋 綾	社会教育委員	①家庭教育、青少年、学習条件整備
委員	亀井 依子	社会教育委員	①家庭教育、青少年、学習条件整備
委員	皆川 正好	社会教育委員	②成人、高齢者、学習条件整備
委員	松原 渚	スポーツ推進委員会副委員長	①成人、高齢者、学習条件整備
委員	島津 純子	スポーツ推進委員会副委員長	②成人、高齢者、学習条件整備
委員	松岡 明美	スポーツ推進委員	①家庭教育、青少年、学習条件整備
委員	島津 弘美	スポーツ推進委員	①家庭教育、青少年、学習条件整備
委員	才木 雅人	スポーツ推進委員	①家庭教育、青少年、学習条件整備
委員	反中 祐介	スポーツ推進委員	①家庭教育、青少年、学習条件整備
委員	利根川 璃乃	スポーツ推進委員	②成人、高齢者、学習条件整備
委員	熊澤 実紅	スポーツ推進委員	①家庭教育、青少年、学習条件整備
委員	菅原 啓太	公募委員	②成人、高齢者、学習条件整備
事務局	事務局長： 事務局員：	松井 健 松田敏孝、山口蒼来（以上学校連携）、菊田健司郎、丸田敬仁（以上生涯学習）、舟林祐二、渡辺隼矢（以上生涯スポーツ）	

## 第11期中川町社会教育中期計画審議の経過

日程	会議名等	主な内容
令和7年6月1日	第11期中川町社会教育中期計画策定委員会設置要綱施行	社会教育委員7名、スポーツ推進委員9名、公募委員1名から構成
6月23日	第1回策定委員会議	委員の委嘱、委員会設置、正副委員長の選出、策定方針の決定、生涯学習団体活動調査素案協議
9月1日	生涯学習団体活動調査及び町民アンケート実施	50団体郵送 町民アンケート50件回収
10月	生涯学習団体活動調査及び町民アンケート集計	計画策定の資料となる生涯学習団体調査結果の作成
11月18日	生涯学習団体活動調査集計結果送付	集計結果を策定委員に送付。各自で現状分析、問題点、課題の洗い出し
12月2日	第2回策定委員会議	策定委員を2グループに分け、調査結果などをもとに策定に向けての現状分析、問題点・課題について議論。 第1グループ：家庭教育、青少年、学習条件整備 第2グループ：成人、高齢者、学習条件整備 第3回策定委員会議は各グループで日程調整をして実施
12月3日	諮問	疋田吉識教育長から河瀬秋廣社会教育委員長に「第11期中川町社会教育中期計画」策定を諮問
12月11日	第3回策定委員会議（第2グループ）	成人、高齢者、学習条件整備分野について、調査結果などをもとに策定に向けての推進項目、目標の設定について議論
12月18日	第3回策定委員会議（第1グループ）	家庭教育、青少年、学習条件整備分野について、調査結果などをもとに策定に向けての推進項目、目標の設定について議論
令和8年2月5日	第4回策定委員会議	審議分野毎の審議内容の確認、目標推進項目の検討を行い、パブリックコメント用の素案を決定
2月9日～ 2月24日	パブリックコメント募集	町のホームページ、役場、生涯学習センター図書室で素案公表及び意見募集
3月5日	第5回策定委員会議	パブリックコメントについて審議し、中期計画協議
3月6日	答申	第11期中川町社会教育中期計画を答申

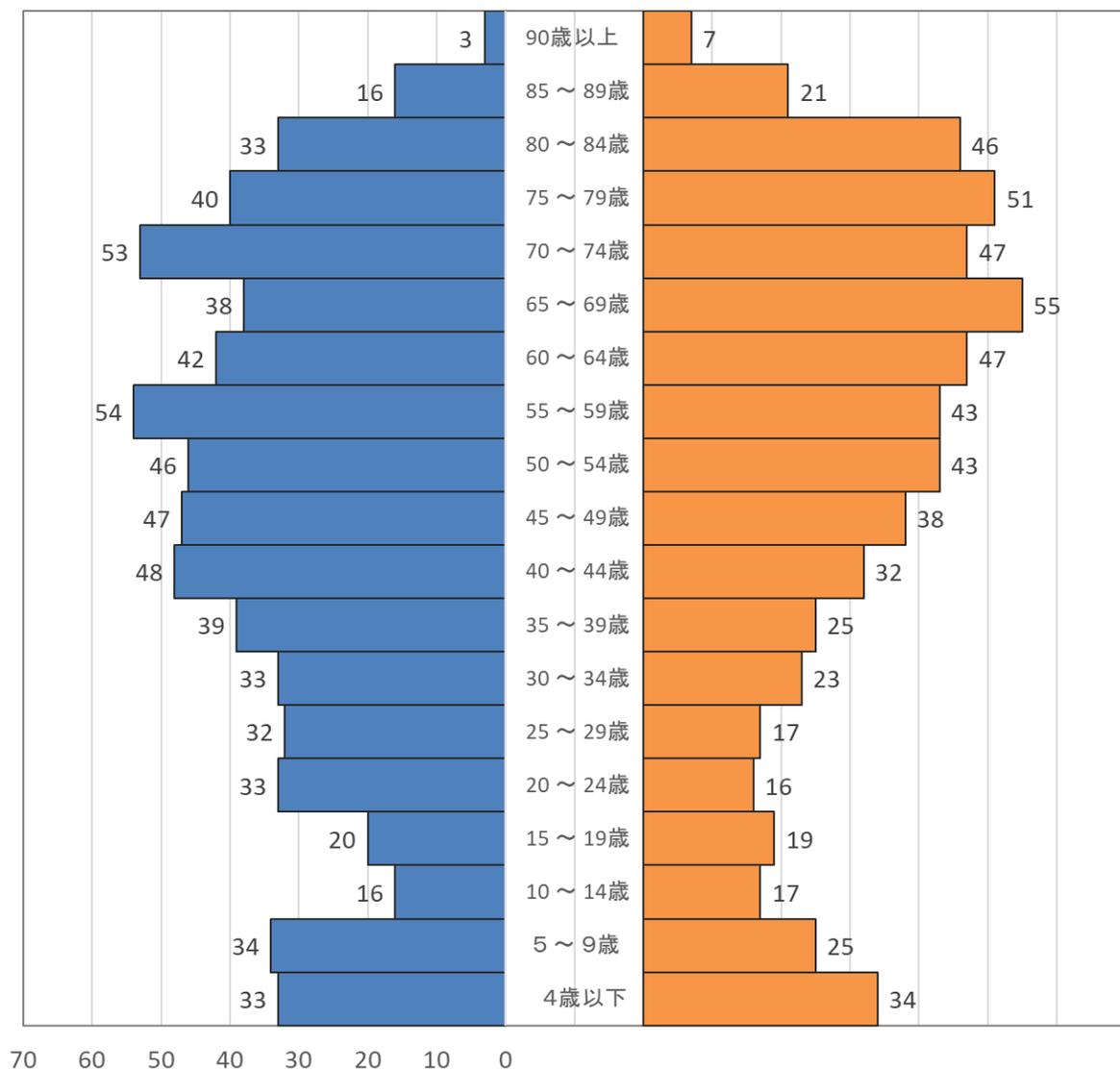
附図

中川町人口ピラミッド（令和7年4月1日現在）

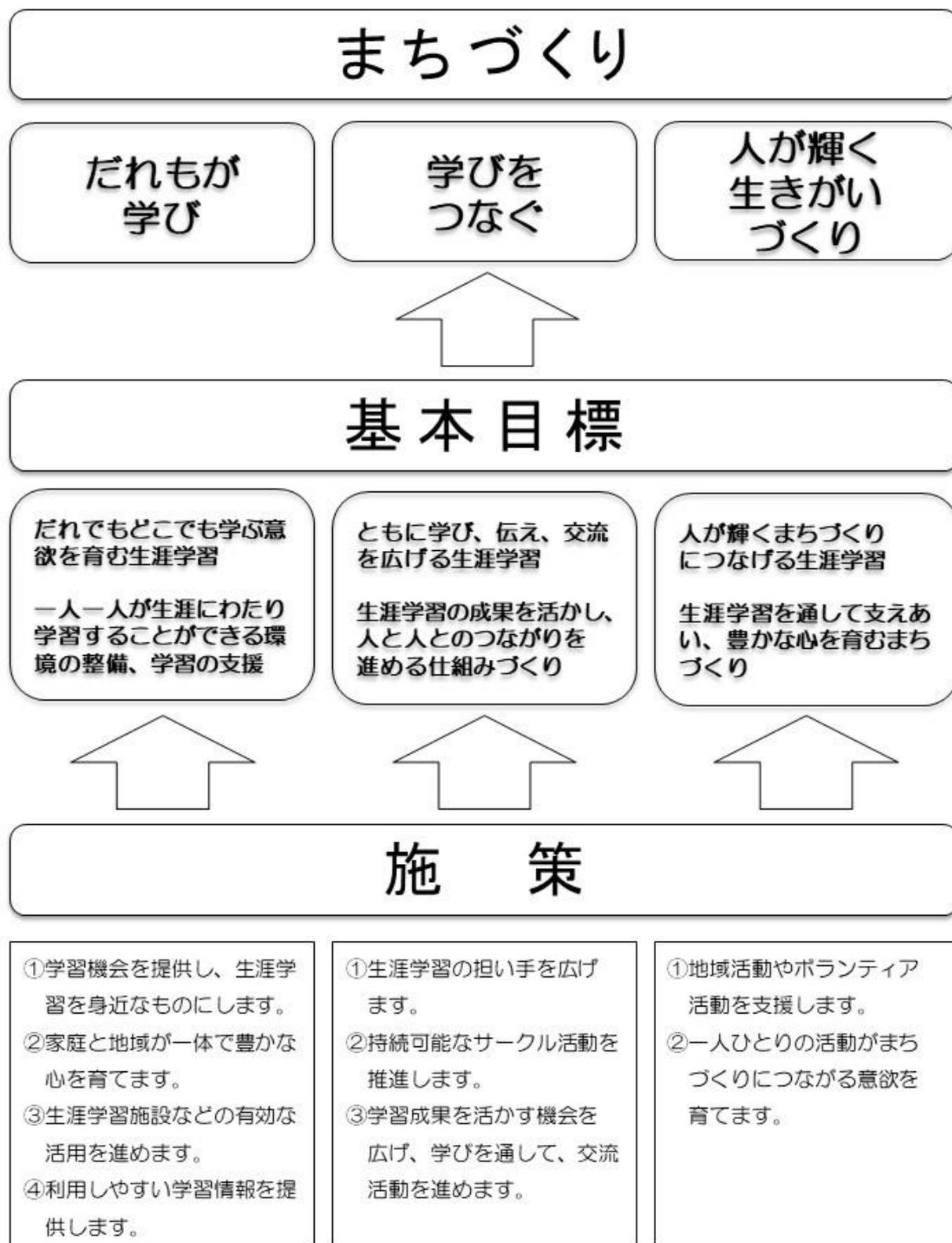
■ 男性 ■ 女性

単位：人

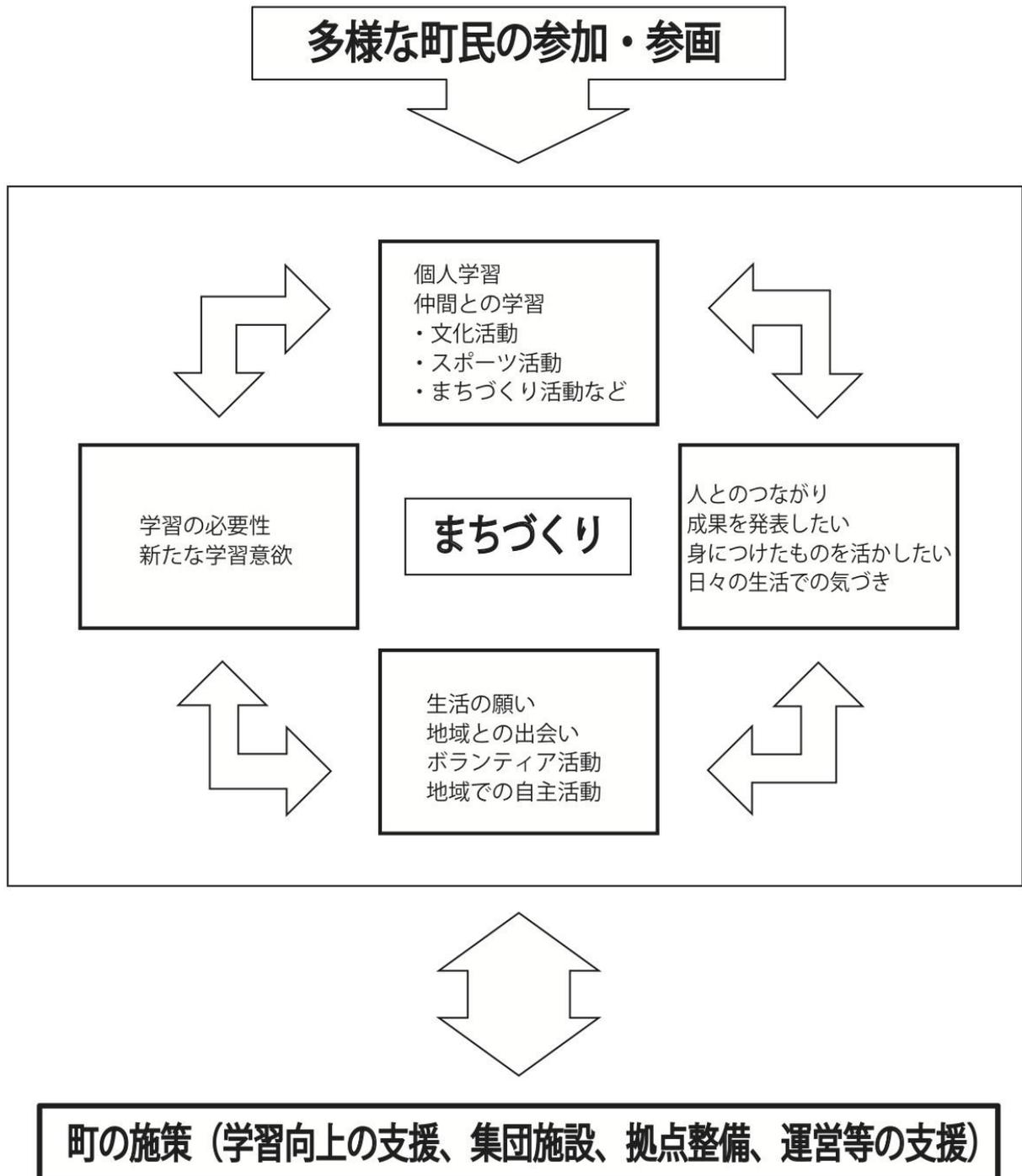
0 10 20 30 40 50 60 70



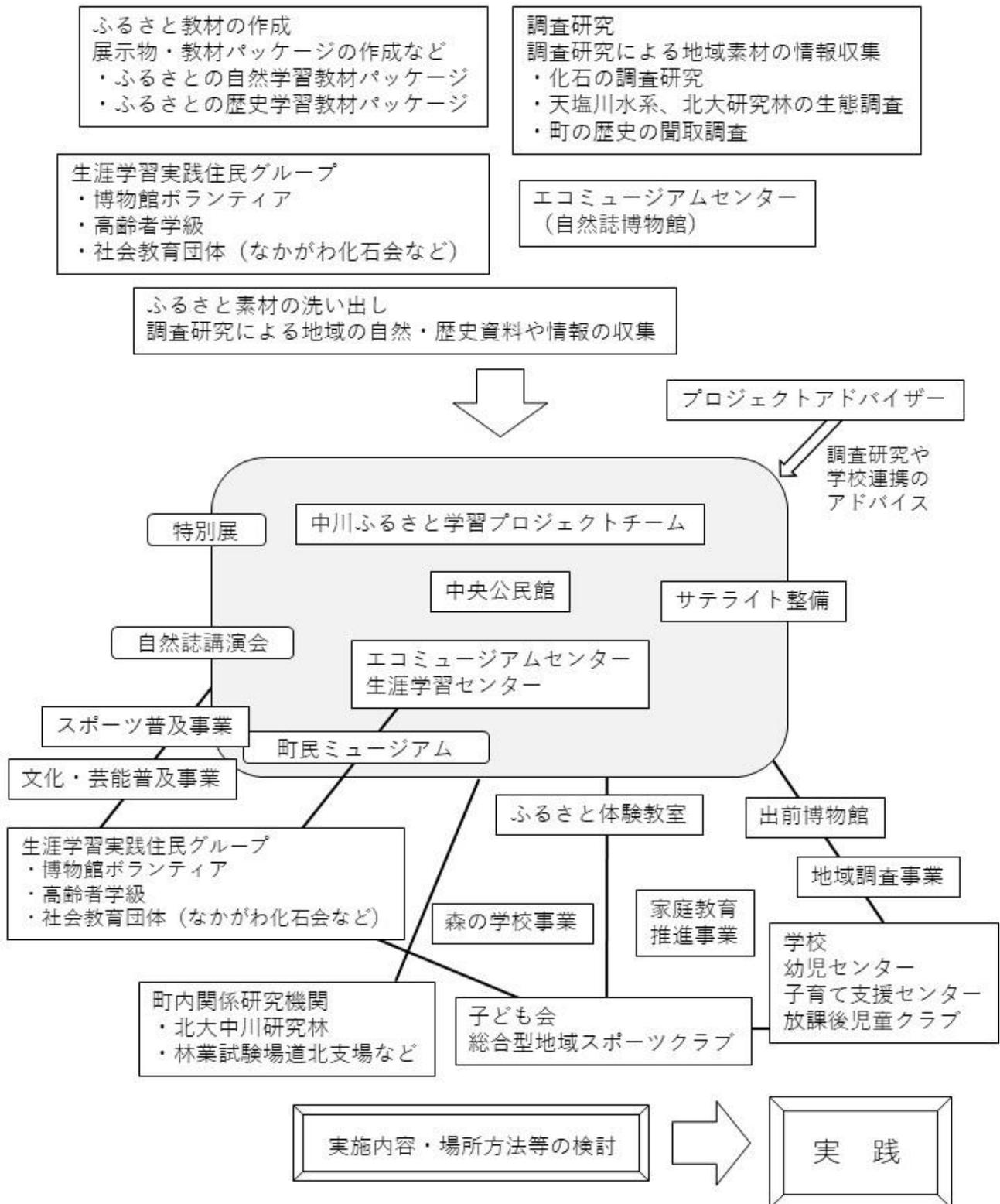
# 中川町 生涯学習のまちづくり構想図

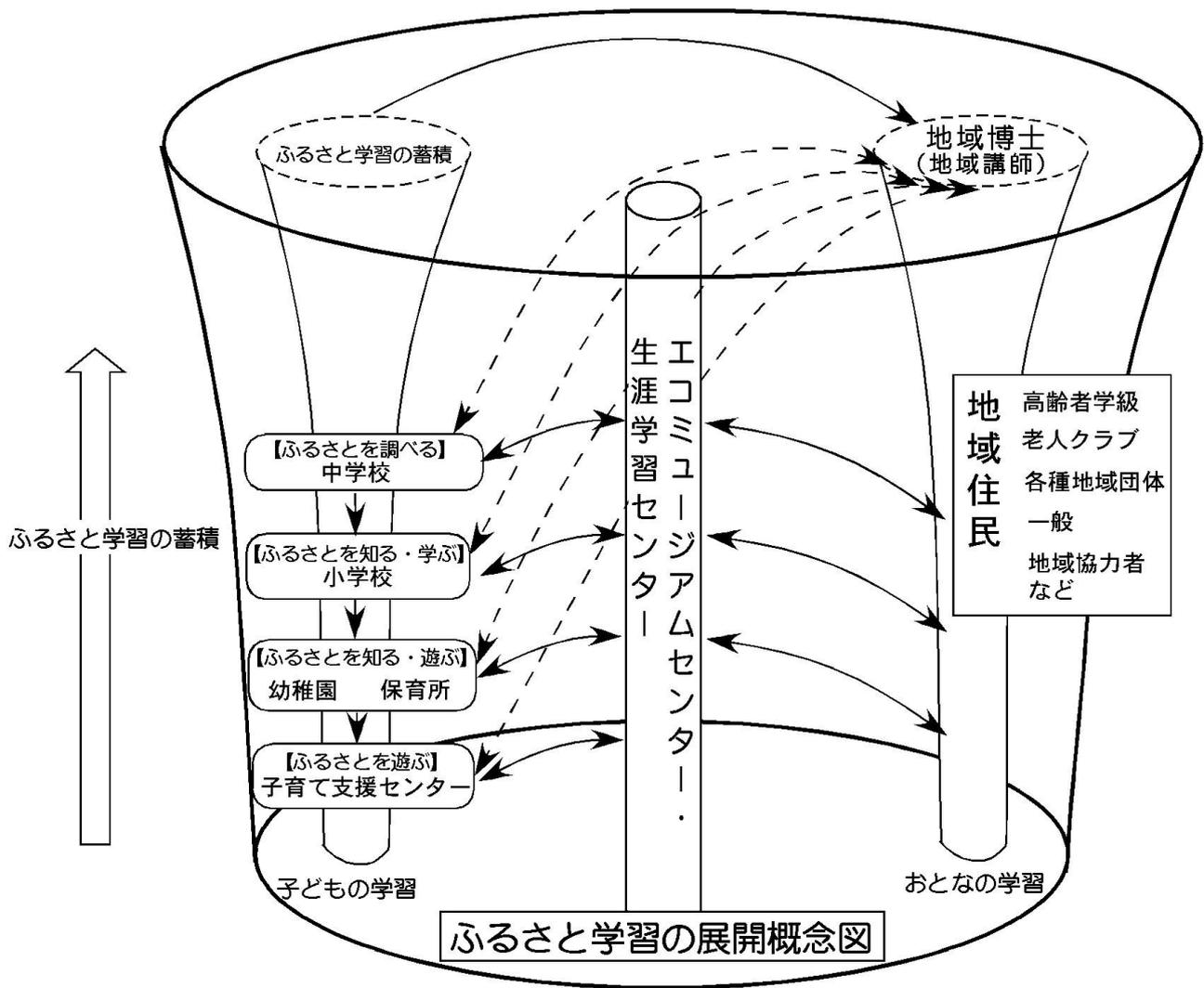


◆まちづくりは、「町民の参加・参画」が鍵となります◆



# ふるさとと学習プロジェクト構想図

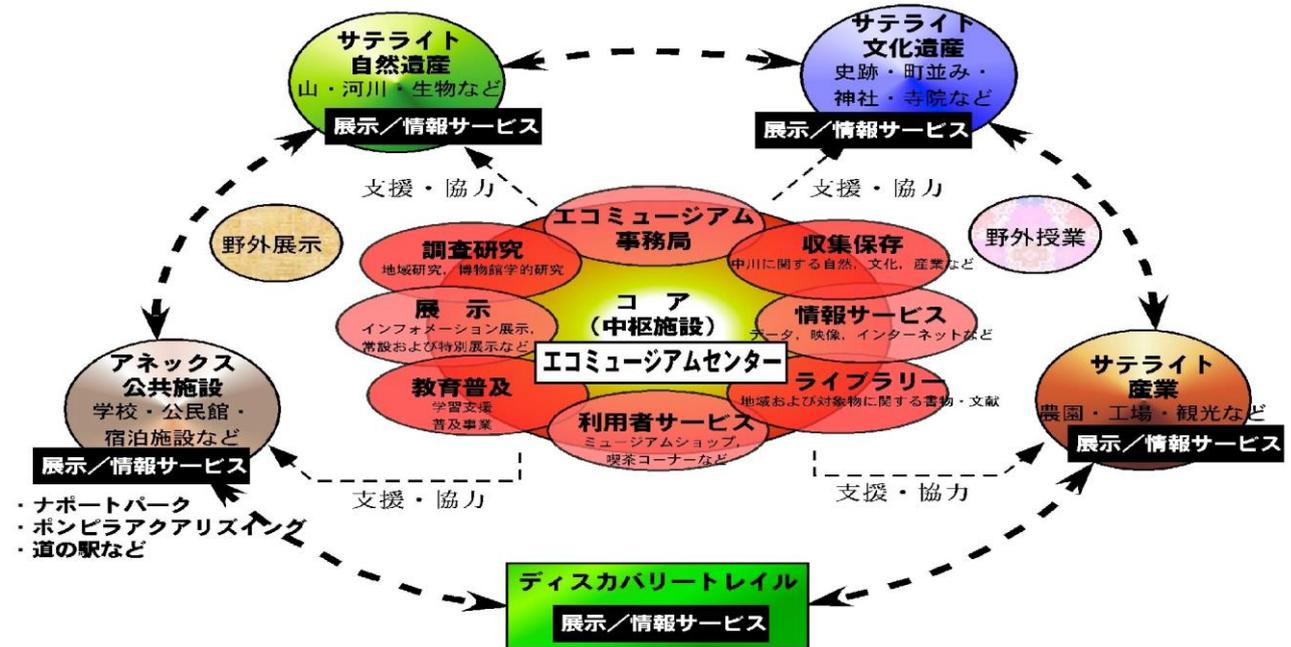




「中川ふるさと学習プロジェクト」は、「ふるさと教材」を「ふるさとの人材」で学習する取り組みです。学校教育と社会教育そして地域と連携した「ふるさと学習」の取り組みは、中川エコミュージアムのソフト面での展開に位置づけられます。「ふるさと学習プロジェクト」は、平成17年度文部科学省社会教育活性化21世紀プランのモデル事業に指定され、北海道教育庁上川教育局から平成17年度上川管内教育実践表彰を受けました。

## 中川エコミュージアム構想

エコミュージアム(エコミュゼ)は、1960年代にフランスの小さな村が過疎脱却を目指し村の歴史および産業遺産を現地保存しながらまちづくりを進めていく過程で、誕生しました。「エコミュージアム」は、エコロジー(生態学)とエコノミー(経済)を意味する「エコ」と博物館を意味する「ミュージアム」をあわせた造語で、「地域まるごと博物館」「生活・環境博物館」ともいわれます。日本では山形県朝日町がいち早くエコミュージアムのまちづくりをとりいれ、現在では計画段階のものも含め、80以上の自治体でエコミュージアムの考え方によるまちづくりが進められています。



中川町エコミュージアムセンター「エコールなかがわ」は、中川エコミュージアムのコア施設です。私たちは、先人が残した有形無形の文化財産、史跡、産業遺産や自然・環境などを「町民一人ひとりが学芸員」となって調査・研究・保存し、次世代に伝えていきます。そしてすばらしい中川の地域財産と最新の学術情報、そして地域の誇りを全国に発信していきます。

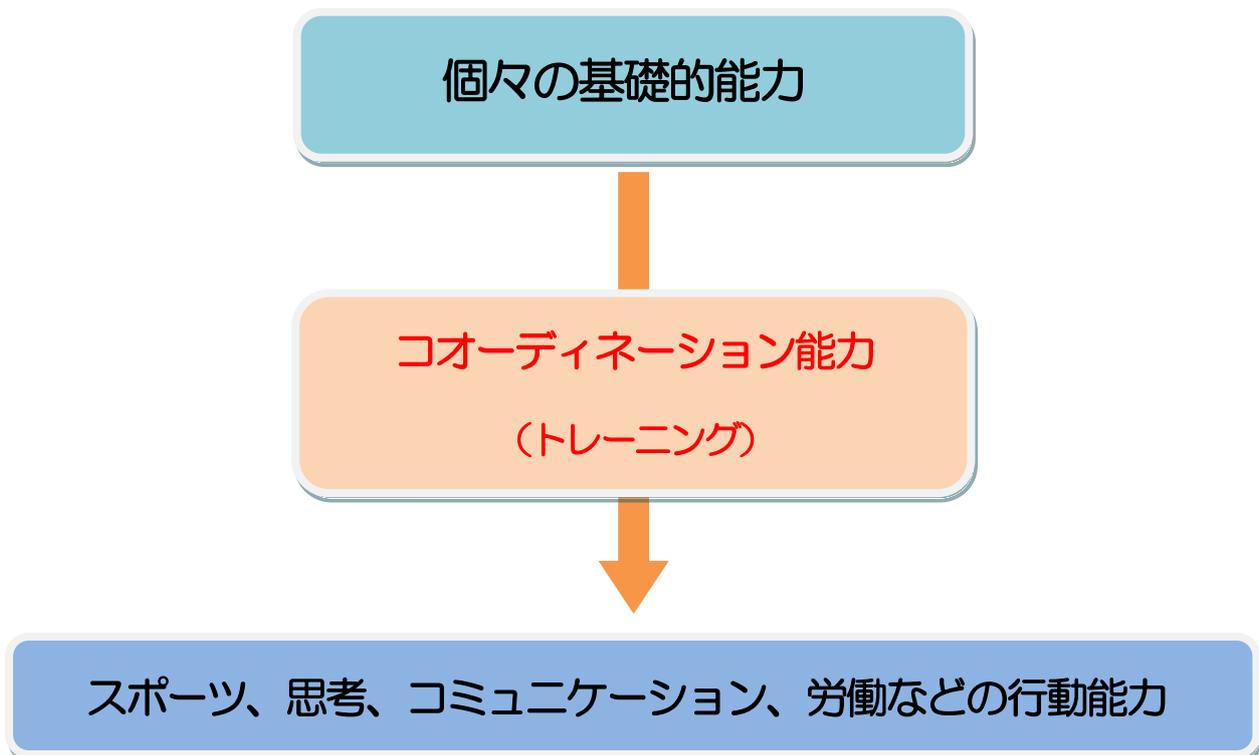
- ・ 地域にある多様な「財産」を住民自身が発見・評価し、さらに研究フィールドとしての学術情報を発信していきます。
- ・ 森林・地層などの自然を通じた学習の場として、世界・全国に開かれた学びと交流の場として活用していきます。
- ・ 地域住民の参加による施設運営など、住民による「地域の魅力づくり」の拠点となります。



## コーディネーショントレーニング

感性、知性の発達にもつながる能力向上を目指したもの

子どもたちの中には、バランスをとるのがうまい子どもや、リズムに合わせてからだを動かすのが得意な子どもがいる。このような子どもたちの動きに隠されているのが「コーディネーション能力（状況を目や耳などの五感で察知し、それを頭で判断し具体的に筋肉を動かすといった一連の過程をスムーズに行う能力）」であり、この能力を高めるための、科学的に裏付けされたトレーニング方法である。



新しい運動や、これまでできなかった動きが、  
数回の練習でできるようになる。

※コーディネーションの「オ」はコミュニティ (Community)、コミュニケーション (Communication)、  
コワーク (Cowork) の「CO=コ」の重要性を強調するために用いている。

---

第11期中川町社会教育中期計画  
【令和8年度～令和12年度】

令和8年3月

---

編集・発行／中川町教育委員会

〒098-2802 北海道中川郡中川町字中川 217 番地 2

TEL 01656(7)2877 FAX 01656(7)2110

ホームページ <http://www.town.nakagawa.hokkaido.jp/>

---